

令和7年度
事業実施報告書

令和8年3月31日現在

社会福祉法人

加古川市社会福祉協議会

目 次

1. 住民主体のお互いさまの地域づくり	・・・・・・・P.1
1) 生活支援体制整備事業〈市受託事業〉	
2) 支部活動への支援	
2. 認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくり	・・・・・・・P.9
1) ボランティア情報の発信	
2) ボランティア養成・研修	
3) コーディネート事業	
4) 活動基盤づくり事業	
5) 関係機関及び社協組織内での連携	
6) 福祉学習推進事業	
7) 社会教育・福祉教育推進員活動支援（市教育委員会との協働事業）	
8) 災害対応支援	
9) 障がい児・者及び団体へ支援	
10) 社会福祉活動助成金事業	
11) こどもの居場所づくり推進	
12) 児童・青少年活動支援	
13) 高齢者福祉活動支援	
3. 誰もが安心して相談できる支援ネットワークづくり	・・・・P.16
1) 成年後見支援センター事業〈市受託事業〉	
2) 日常生活自立支援事業〈県社協受託事業〉	
3) 生活福祉資金貸付事業〈県社協受託事業〉	
4) 独自の権利擁護・貧困対策支援事業	
5) 障がい者基幹相談支援センター事業〈市受託事業〉	
6) 計画相談支援事業（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）	
7) 総合相談事業	

4. 社会福祉協議会の機能強化に向けた基盤づくり P.23

- 1) 組織体制の強化
- 2) 財源の確保と有効活用
- 3) 公的事業の積極的受託
- 4) 広報力の強化による社協活動のPR
- 5) 職員養成による組織力の強化
- 6) 地域福祉推進計画の推進
- 7) 経営改善検討会議の開催
- 8) 総合福社会館の指定管理業務
- 9) トライやるウィーク及び実習生受け入れ

 印の記載のある事業は、共同募金の配分金を活用しています。

重点目標 1

住民主体のお互いさまの地域づくり

- (1) 地域行事（活動）への参加を住民へ呼びかけ、参加を通じてつながりづくりの大切さを伝えます。
- (2) 広報、情報紙、小地域福祉活動事業、ささえあい協議会活動を通じて、身近な者同士のつながりづくりの大切さを啓発します。
- (3) 地域活動を切り口に、地縁組織が中心となって、身近な住民同士がささえあう体制づくりを進めます。
- (4) 町内会、民生委員・児童委員、ボランティア等が実施するつどい場と連携し、地域ぐるみの見守り体制づくりを進めます。
- (5) ささえあい協議会を通じて、様々な社会資源を広報、情報紙、チラシ等で情報発信していきます。
- (6) 各エリアの住民課題をささえあい協議会で協議し、課題を解決するしくみづくりを進めます。

1.住民主体のお互いさまの地域づくり

- ・身近な地域での住民同士のつながりを大切に、住民主体のささえあい活動を進めます。
- ・地域の社会資源をつなぎ、多様な主体が協働するまちづくりを進めます。

事業項目	実施内容
1) 生活支援体制整備事業 〈市受託事業〉	平成29年度から本事業を市から受託している。 概ね中学校区を本事業の圏域(以下「エリア」という。)とし、誰もが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最期まで続けるために5年後、10年後を見据えて、公的なサービスでは補いきれない高齢者の困りごとに対し、町内会連合会や地区民生児童委員協議会をはじめ、地域の福祉施設や民間事業所、ボランティア、企業などの多様な主体と連携・協働しながら、エリアごとに地域のささえあいの体制づくりの推進を目的とする。 平成29年度から令和4年度までの6年間で、エリアごとに2層協議体(ささえあい協議会)を設置した。 ≪平成29年度≫ 氷丘地区、別府町 ≪平成30年度≫ 両荘地区、志方町 ≪令和元年度≫ 平岡公民館エリア、野口公民館エリア ≪令和2年度≫ 加古川地区、尾上町 ≪令和3年度≫ 加古川北、加古川西公民館エリア ≪令和4年度≫ 野口北地区、かこてらすエリア
生活支援コーディネーターの配置	エリアごとに生活支援コーディネーター(以下「SC」という。)を配置し、地域ニーズや社会資源の把握や開発、多様な主体である関係機関とのネットワークの構築に取り組み、生活支援体制の充実や強化を図るための地域のささえあいのしくみづくりのサポート役として取り組みを進めた。
①地域ニーズ及び社会資源の把握、地域診断の実施	各エリアに配置されたSCが、サロンなどの地域活動場所に出向き、社会資源を把握した。また介護支援専門員など福祉事業所の専門職から、地域住民が抱える「生活支援」に関する地域ニーズの聞き取りを実施した。 把握した地域ニーズや社会資源を「かこサーチ」というシステムで見える化するとともに、行政・地域包括支援センター・社協の三者で実施する地域診断で情報共有と今後の方向性について協議をした。
②多様な人材の参画とネットワークの構築	SCは地域ニーズに対して、構築したつながりやネットワークを活用し、多様な人材や活動団体とマッチングすることで、課題解決に向かうよう取り組みを進めた。
③ささえあい協議会の運営	ささえあい協議会においては、各エリアの課題に対する取り組みを進めるとともに、今後必要とされる「生活支援」や「移動支援」の具体的な取り組みの実現に向けて、ワーキング等を活用して協議を進めた。
ささえあい協議会開催状況	開催回数(12地区)：計56回
氷丘地区	第1回 令和7年4月21日(月) □ ・氷丘ささえあい研修会ふりかえり ・ひおCarについて 第2回 令和7年6月23日(月) □ ・ひおCar利用規約改正について ・氷丘ささえあい研修会について 第3回 令和7年8月8日(金) □ ・氷丘ささえあい研修会について

事業項目	実施内容
	第4回 令和7年10月2日（木）□ ・氷丘ささえあい研修会について ・今後の取り組みについて 第5回 令和8年3月3日（火）□ ・氷丘ささえあい研修会ふりかえり ・通院サポート ひおCar規約、確約書について ・通院サポート ひおCarの今後について 別府町 第1回 令和7年5月15日（木） ・おたがいさまサロン 令和6年度 活動報告と今後について ・「見守り・生活支援」について ・「世代間交流・つどえる場の拡充」について 第2回 令和7年7月10日（木） ・「世代間交流・つどえる場」について ・「見守り・生活支援」について 第3回 令和7年9月18日（木） ・「おたがいさまサロン」について ・「世代間交流・つどえる場」について ・「見守り・生活支援」について 第4回 令和8年1月15日（木） ・「見守り・生活支援」について ・「世代間交流・つどえる場」について 第5回 令和8年1月15日（木） ・移動式サロンについて 両荘地区 第1回 令和7年6月23日（月） ・令和6年度のふりかえり ・情報コーナーの活用について ・「生活支援体制整備事業」の目的と今後の取り組み ・グループワーク 「安心して暮らせる社会を実現するために必要なこと」 ●モデル地区ワーキンググループ 第1回 令和8年2月2日（月） ・「両荘ささえあい協議会」これまでの取り組み ・モデル地区（山角・西山・小野・都台）の現況 ・地域に必要な活動（取り組み）について ～安心して暮らせる社会を実現するために必要なこと～ 志方町 第1回 令和7年6月3日（火） ・見守り体験ゲーム「木（気）になる輪（わ）」の実施状況について ・移動支援、買物支援について ・グループワーク 「安心して暮らせる社会を実現するために必要なこと」 平岡公民館エリア 第1回 令和7年6月2日（月） ・第3回大きなつどい場の最終確認 第2回 令和7年7月7日（月） ・第2回大きなつどい場の振り返りについて ・三本柱（大きなつどい場、小さなつどい場、情報発信）の取り組みについて 第3回 令和7年9月2日（火） ・三本柱（大きなつどい場、小さなつどい場、情報発信）の取り組みについて 第4回 令和7年11月5日（水） ・三本柱（大きなつどい場、小さなつどい場、情報発信）の取り組みについて

事業項目	実施内容
野口公民館エリア	第5回 令和8年1月27日（火） ・第4回 大きなつどい場実施に向けて ・小さなつどい場について ・1月22日開催 ささえあいのまちづくりセミナーを終えての感想 第1回 令和7年5月14日（水） ・グループワーク 「外出支援やちょっとした困りごと支援について考えてみよう」 第2回 令和7年7月16日（水） ・グループワーク 「外出支援」、「生活支援」の具体的な取り組みの検討について 第3回 令和7年9月25日（木） ・グループワーク 「外出支援」、「生活支援」の具体的な内容を考えよう ●生活支援ワーキンググループ 第1回 令和7年11月10日（月） ・ごみ出し支援の実施に向けて ◆外出支援ワーキンググループ 第1回 令和8年1月26日（月） ・外出支援の取り組み内容について
加古川地区	第1回 令和7年6月16日（月） ・グループワーク 「生活支援の取り組みについて考えよう」 第2回 令和7年8月25日（月） ・グループワーク 「ゴミ出し支援の実施に向けて」 第3回 令和7年10月20日（月） ・活動者の募集とロードマップについて 第4回 令和8年2月26日（木） ・ほほえみスペースとごみ出し支援について
尾上町	第1回 令和7年5月27日（火） ・「粗大ごみ搬出のお手伝い」について ・「今後の取り組み」について 第2回 令和7年7月31日（火） ・「粗大ごみ搬出のお手伝い」について ・「生活支援」の取り組みに関する事例紹介 第3回 令和7年10月23日（木） ・「粗大ごみ搬出のお手伝い」について ・「生活支援」の取り組みについて
加古川北	加古川北ささえあい協議会では、神野町、新神野、八幡地区ごとのワーキングを実施した。 ●神野町ワーキンググループ 第1回 令和7年5月20日（火） ・石守町内会での「第1回、第2回のスマートフォン講座」の振り返りについて ・今後の取り組みについて

事業項目	実施内容
加古川西公民館エリア	◆新神野ワーキンググループ 第1回 令和7年6月17日（火） ・住民による生活支援活動について 第2回 令和7年9月17日（水） ・生活支援サービスの担い手づくりについて 第3回 令和7年11月13日（木） ・今後の生活支援に関する取り組みについて 第4回 令和8年1月28日（水） ・新神野2丁目町内会 迎野会の取り組みを参考にした生活支援のあり方について ■八幡地区ワーキンググループ 第1回 令和7年6月27日（月） ・生活支援、地域交流、見守りの現状と課題を踏まえた今後の方向性について 加古川西公民館エリアささえあい協議会では、以下の全体会合及び東神吉町、西神吉町、米田町ごとのワーキンググループを実施した。 （全体会） 第1回 令和7年5月20日（火） ・今後の取り組みについて検討 第2回 令和7年8月18日（月） ・グループワーク 「今年度の目標に向けて具体的な内容について考えよう」 第3回 令和8年3月10日（火） ・各町の取り組み内容と課題の共有から解決策の検討 ●東神吉町ワーキンググループ 第1回 令和7年6月9日（月） ・移動支援の具体的な取り組みについて 第2回 令和7年7月23日（月） ・移動支援の具体的な取り組みについて 第3回 令和7年10月23日（木） ・移動支援の具体的な取り組みについて 第4回 令和7年12月18日（木） ・移動支援の具体的な取り組みについて 第5回 令和8年1月30日（金） ・移動支援の具体的な取り組みについて ◆西神吉町ワーキンググループ 第1回 令和7年10月31日（金） ・見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」を広げよう 第2回 令和8年2月13日（金） ・今後の見守りに関する方向性 ■米田町ワーキンググループ 第1回 令和7年10月27日（月） ・見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」を体験しよう 第2回 令和8年1月16日（金） ・今後の展開について
野口北地区	第1回 令和7年4月16日（水） ・見守り体験ゲーム「木（気）になる輪（わ）」の体験及び感想、気づきの共有 ・今後の取り組みについて 第2回 令和7年7月23日（水） ・見守り体験ゲーム「木（気）になる輪（わ）」を活用した見守り啓発について ・生活支援体制整備事業の説明について

事業項目	実施内容
	第3回 令和7年10月1日（水） ・見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」を活用した地域展開について 第4回 令和7年12月11日（木） ・見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」を活用した見守り体験会の実施計画について 第5回 令和8年3月12日（木） ・見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」ふりかえり ・生活支援・外出(移動)支援の課題共有
かこてらすエリア	第1回 令和7年5月28日（水） ・お助けマップの配布、掲示状況の確認 ・ひらおかお助けマップの機能を充実させて情報の周知をしよう 第2回 令和7年9月24日（水） ・デジタルマップとホームページについて ・地域活動等一覧表の作成について 第3回 令和7年12月17日（水） ・ホームページ作成案とデジタルマップについて ・生活支援体制整備事業について 第4回 令和8年1月28日（水） ・ホームページ作成案とデジタルマップについて ・移動支援について
④関係機関が主催する会議への参加	地域包括ケア推進会議において、SCはごみ出しに関する地域課題を提案し、実現に向けた意見収集の場として活用した。また播磨薬剤師会主催の困りごとの共有及び課題解決に向けた地域課題検討会や、介護事業所が主催の運営推進会議に参加し、生活課題などの把握に努めた。
⑤生活支援の担い手の養成やサービスの開発、またニーズとサービスのマッチング	
永丘地区	・通院サポートひおCarは、週2回(月・水曜日)に運転・介助ボランティア12人の協力を得て運行した。また11月26日（水）に実施したボランティア交流会では、運営についての意見交換を行った。（令和7年度利用者登録19人、176回運行、利用者延べ184人）
別府町	・「世代間交流・つどえる場の拡充」、「見守り・生活支援」に関する地域課題から、「世代間交流・つどえる場の拡充」においては、移動式サロン実施に向け協議をした。「見守り・生活支援」については、特にごみ出しについてのニーズ対応を中心に検討した。 ・広域型サロン「おたがいさまサロン」は、別府公民館にて年3回(6月、12月、3月)の実施で活動を終了した。今後は、別府町事業所ネットワークが「よりあいサロン」として活動を引き継ぐ方向で協議を進めた。
両荘地区	・各町内会集会所などの情報コーナーの活用について、施設管理者(町内会)の判断に任せ、住民にとって有意義に活用していただくことを提案し承認された。 ・両荘地区での今後の取り組みを考えるため、つどい場の運営や生活支援ボランティアの取り組みを進めている「山角」「西山」「小野」「都台」の町内会長に集まってもらい情報交換を行った。
志方町	・10月19日（日）に上ノ町地区の敬老会行事に歩行困難などの理由で参加しにくい高齢者12名が、「地域行事・イベント等への送迎支援事業」を利用した。送迎者は町内の社会福祉法人(鶴林園、ヴィラ播磨)が高齢者の社会参加をサポートする取り組みとして行った。

事業項目	実施内容
平岡公民館エリア	・5月31日（土）に兵庫大学にて、高齢者を中心とした世代間交流を目的に、地域団体や住民同士の交流を通じた介護予防の向上を図る大規模なつどい場「ふれ愛ささえ愛まつり」を開催した。また、ささえあい協議会メンバー内の事業所などの協力により、本イベントへの移動支援に向けた協議を進めた。
野口公民館エリア	・「生活支援ワーキンググループ」「外出支援ワーキンググループ」に分かれての協議を11月から開始した。 ・生活支援ワーキンググループではごみ出し支援のニーズが高い地域をモデル地区とし取り組みを考えていくこととなり、外出支援ワーキンググループではアンケート調査を実施し、その結果をもとに運行エリア等を考えていくこととなった。
加古川地区	・高齢者の相談窓口「ほほえみスペース」の登録事業所へ現況についてのヒアリングを実施した。20ヶ所のヒアリングの結果、ほぼ全ての事業所がほほえみスペース登録事業所であるとの意識が薄く、相談窓口としての機能はあまり果たせていないという課題が見えてきた。 「ほほえみスペース」登録事業所の意識を高めるための働きかけや、地域住民がもっと気軽に相談できるような場にするため周知方法等も見直していく必要があることが確認できた。 ・鳩里団地をモデル地区としてごみ出し支援ボランティアの活動者募集を行ったが、1人も希望者がいなかった。ごみ出し支援の今後の取り組みについてもニーズに照らし合わせて、検討していく必要があることを確認した。
尾上町	・粗大ごみの搬出は、相談窓口受付となっている町内会連合会事務局を中心に、依頼のある町内会と連携しながら、取り組みを継続した。 ・地域包括支援センターの協力により、介護支援専門員から寄せられた生活支援ニーズについて協議を進めた。
加古川西公民館エリア	・東神吉町、西神吉町、米田町の3町に分かれてワーキンググループを実施した。 ・東神吉町では、介護事業所の車両を活用した移動支援について検討を重ね、令和8年夏頃の運行開始を目指している。 ・西神吉町及び米田町では、見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」を活用し、地域全体での見守り体制の構築や、隣近所の顔の見える関係性づくりを目的とした取り組みを進めた。
野口北地区	・地域の見守りの感度や意識を高めることを目的に、7年度は全15か所で見守り体験ゲーム「木(気)になる輪(わ)」を実施した。
加古川北	・神野町ワーキンググループ：住民同士のつながりづくりを目的に、スマートフォン講座を実施した。 (石守町内会1回 神野北町内会2回 JA兵庫南1回 打ち合わせ6回) 参加者同士で教え合う様子も見られ、スマートフォン講座を通じて地域のつながりが生まれていた。 ・新神野ワーキンググループ：生活支援ボランティアについて検討していくにあたり、グリーンシティ自治会の「お互いさま隊」、新神野2丁目町内会の「迎野会」の活動内容や工夫している点を共有する機会を設けた。 ・八幡地区ワーキンググループ：現在のワーキングメンバーだけで取り組みを考えていくことは難しい状況もあり、地域づくりに関心のある多世代が参画できる新たな組織の立ち上げについて検討した。
かこてらすエリア	・兵庫大学現代ビジネス学部の学生との協働により、デジタルマップの作成及びホームページの立ち上げを行った。また、地域活動の一覧作成にも取り組んだ。 ・移動に関するニーズや資源について、ささえあい協議会内で確認を行い、取り組みに向けた協議を進めた。

事業項目	実施内容
2) 支部活動への支援 資料編P.1 ①支部活動費助成 ②青少年健全育成費助成	社協支部の地域福祉推進に活用することを目的として、社協会費納入額の20%を助成した。 児童や青少年の見守り、健全育成の推進を目的に社協支部ごとに社協会費納入額の10%を助成した。

重点目標 2

認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくり

- (1) 若い世代を対象に、ボランティアの役割や必要性、活動の魅力を伝える福祉学習を進めます。
- (2) 定年退職後の元気高齢者等に、地域でのつながりづくりやボランティア活動、地域活動に参加するきっかけづくりを提供します。
- (3) 当事者の思いを伝える機会や当事者と住民とのつながりづくりの機会を提供します。（持っている力が発揮できる機会づくり）
- (4) 子育て中の親を対象とした魅力ある研修機会を提供します。子育て支援に取り組む団体（サークル・子ども食堂）の活動を支援します。
- (5) 活動希望者とニーズをつなぎ、ボランティア活動の活性化を図るしくみづくりを進めます。
- (6) 各種団体の情報を共有し合えるしくみづくりを進めます。

2.認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくり

- ・住民、団体、企業の福祉学習機会を創出し、誰もが互いに認め合い、ささえあいの輪が広がる人づくりを進めます。

事業項目	実施内容
1) ボランティア情報の発信	ボランティア活動の啓発を目的に、住民へボランティア情報を発信した。
①「社協だよりかこがわ」にボランティア関連情報を掲載	「ボランティアナビゲーション」にて、ボランティアグループの紹介、ボランティア養成講座の案内、福祉学習の取り組みなどを掲載した。 (5月号No. 119、7月号No. 120、9月号No. 121、1月号No. 123、3月号No. 124)
②ホームページ、LINE公式アカウントによる情報発信	LINE公式アカウント登録者にボランティア募集情報、講座・研修会の案内、イベント情報、助成金情報などを発信した。 LINE公式アカウント友だち登録 502人 (前年度比 69人増) 発信件数 38件 (前年度比 3件増)
③ボランティア掲示板の活用	福祉会館ボランティアセンター掲示板を活用し、ボランティア募集情報や助成金情報などを発信した。
2) ボランティア養成・研修	ボランティア活動の啓発、新規ボランティアの養成、既存ボランティアのスキルアップを目的に研修会を開催した。
資料編 P. 2	
①啓発型	【ボランティア研修会】 135人 ・ 8月 2日(土)13:30～15:00 「隅野由子 講演とことば展」 ※かこがわ市民団体連絡協議会との共催事業 【障がい者との交流体験】 20人 ・ 9月 6日(土)10:00～12:00 ボッチャ大会 (手をつなぐ育成会・高校生)
②養成型	【ボランティア入門・育成講座】 延べ88人 ・ 5月10日(土)、5月24日(土)、6月 7日(土)13:30～15:00 ※NPO法人シミズシーズとの共催事業 【加古川市学生ボランティア KSV】 30人 ・ 7月23日(水)～9月6日(土) 計23プログラム 【おもちゃドクター養成講座】(新規) 29人 ・ 9月27日(土) 13:00～16:00 9月28日(日) 10:00～16:00 【生活支援ボランティア養成講座】 延べ40人 ・ 11月13日(土)、1月28日(水) 10:00～12:00 「ささえあい活動、活動紹介」新神野エリア ※地域福祉推進係との協働事業 【音訳(朗読)ボランティア養成講座】 13人 ・ 1月14日(水)～3月18日(水) 9:30～12:00(2月11日(水)除く)
③資質向上型	【登録ボランティア研修会】 67人 ・ 5月23日(金) 13:30～15:00 「えがおが生まれるつながりづくり」 ※障がい者基幹相談支援センターとの協働事業 【分野別スキルアップ研修会】 ・ 9月25日(木)、10月23日(木)、11月8日(土)、12月11日(土) 手話・要約ボランティア ・ 10月 3日(金) 朗読ボランティア ・ 11月12日(水) 施設・広域Ⅰボランティア ・ 11月16日(日) 広域Ⅱボランティア ・ 2月 6日(金) 点訳ボランティア 【こども食堂スタッフ研修会】 34人 ・ 9月18日(木) 13:30～15:30 「実践発表と交流会」

事業項目	実施内容
3) コーディネート事業	新規ボランティアの登録を進めるとともに住民や様々な団体から寄せられるボランティア相談に対応した。
① ボランティアに関する 相談受付 資料編 P. 3	相談件数 549件 (前年度比 122件増) 《主な相談内容》 ・ ボランティア派遣・協力依頼 ・ ボランティア活動希望 ・ ボランティア活動上の相談/助成金 ほか
② ボランティア調整	調整件数 132/165件 (前年度比 21件増) (調整率 80%) 《主な依頼内容》 ・ レクリエーション依頼 ・ 点訳・朗読依頼 ・ 話し相手依頼/行事手伝い依頼 ほか
③ ボランティア登録の促進	・ グループ登録数・人数 29グループ 413人 (前年度比 2グループ増・22人減) ・ 個人登録者数 115人 (前年度比 25人増)
④ 登録グループ代表者の 開催	情報提供とグループ間のネットワークづくりを目的に開催した。 ・ 第1回 5月23日(金)15:00～16:00 代表者紹介、分野別協議 ・ 第2回 2月 6日(金)13:30～14:30 次年度登録更新について
⑤ 有償ボランティアに関する 調査研究	既存の公的サービスで対応できない生活上の困りごとを、住民相互のささえあいで課題解決できるしくみづくりを進めるために、他市町社協における有償ボランティア活動の取り組みの調査研究を進めた。 調査件数 23件(うち視察件数3件 稲美町・播磨町・広島県尾道市)
4) 活動基盤づくり事業	ボランティア活動の安定的・継続的な発展を図ることを目的にボランティア団体・市民団体などの基盤づくりを支援した。
① ボランティア保険	ボランティア保険に関する事務を取り扱った。 加入者数 5,069人
② ひょうごボランタリー基金	県社協が実施する助成金の受付などの事務を取り扱った。 助成申請件数 65団体 助成交付件数 61団体
③ 活動資材の助成	点字用紙 点訳ボランティアグループ 5グループ
④ 地域づくり応援助成事業の 実施(地域活動/子育て団 体への助成)	地域福祉を推進するボランティア団体・市民団体・NPO法人などへ活動資金を助成した。 助成申請件数・総額 89団体 1,780,000円 助成交付件数・総額 88団体 1,760,000円
⑤ 各賞へのボランティア推薦	加古川市ボランティアセンターに登録し、相応しいボランティア活動に従事している個人・団体を推薦した。 【ひょうご県民ボランタリー活動賞】 永年にわたりボランティア活動を継続し、地域コミュニティづくり等に多大な貢献をしている個人、団体。 ・ 個人 東垣 卓克さん(松風会) 長谷川社子さん(点訳グループ「あゆみ」) ・ 団体 青葉会 【兵庫県こうのとり賞】 永年にわたりボランティア活動を継続し、こころ豊かな美しい兵庫の実現に貢献している個人。 ・ 個人 小桐由紀子さん(レクリエーションボランティアじゃんけんぽん) 柳田登喜子さん(青葉会)
⑥ ボランティアセンター 運営委員会の開催(年2回)	ボランティアセンターの適切な運営を図ることを目的に運営委員会を開催した。 ・ 第1回 11月10日(月)13:30～14:45 令和7年度上半期事業報告ほか ・ 第2回 2月24日(金)13:30～14:30 令和8年度事業計画(案)ほか

事業項目	実施内容
5) 関係機関及び 社協組織内での連携	
①災害時協定締結団体との 連携	災害ボランティアセンター設置運営訓練にむけた協議と訓練後のふりかえりを実施した。 ・第1回 7月17日(木)15:00～16:00 訓練実施にむけて ・第2回 11月20日(木)15:00～16:00 訓練のふりかえり
②行政(市民活動・ボランティア関連課)との連携	市地域福祉課・防災対策課と加古川市災害ボランティアセンター設置候補地の選定について協議した。 ・第1回 8月7日(木)10:00～11:00 現状と課題について ・第2回 10月14日(火)10:00～11:00 候補地について ・第3回 1月26日(月)13:30～15:30 候補地の現地確認 ・第4回 3月23日(月)10:00～11:00 候補地の選定
③かこがわ市民団体連絡協議会、NPO法人シミンズシーズとの連携	市域におけるボランティア・市民活動の活性化を目的に情報共有と課題検討した。 ・第1回 5月15日(木)13:00～15:00 協働事業の実施に向けて ・第2回 12月12日(金)13:30～15:00 事業報告と情報共有
④3市2町ボランティアセンター連絡会の開催	3市2町(加古川市・高砂市・明石市・稲美町・播磨町)のボランティアセンターと運営に関する情報交換と課題検討した。 ・第1回 7月9日(水)13:30～15:30 令和7年度 取り組みについて ・第2回 10月31日(金)14:00～16:00 コーディネートについて ・第3回 1月23日(火)13:30～15:00 令和8年度 取り組みについて
⑤市内こども食堂との連携	加古川市学生ボランティア KSVと連携し、高校生が夏休み期間にこども食堂でボランティア活動に参加する機会を提供した。
⑥生活支援体制整備事業、 相談支援事業との連携	・生活支援体制整備事業 生活支援ボランティアの養成に向けたミーティングを開催した。 4月9日(水)、5月28日(水)、9月1日(月)、9月8日(月)、9月22日(月) ささえあい協議会より、ボランティア養成ニーズを受け、実践活動を検討する新神野エリアワーキング会合に参加した。 9月17日(水) ・相談支援事業 福祉専門職とボランティアがつながる機会として、障がい者基幹相談支援センターと協働し、研修会を開催した。 5月23日(金) 「えがおが生まれるつながりづくり」(再掲) 生活困窮者支援体制強化事業(居場所づくり)への協力 7月28日(月)、8月12日(火)、9月22日(月)、10月6日(月) 11月17日(月)、3月2日(月)、3月16日(月)
6) 福祉学習推進事業	
①地域で育む福祉教育推進 パワーアップ事業の実施	市内の学校園で取り組む福祉学習を推進することを目的に、事業費を助成した。 助成申請件数・総額 29校園 1,362,000円 助成交付件数・総額 28校園 1,281,000円 (内訳) 中学校 5校、小学校 15校、義務教育学校 1校、養護学校 1校、幼稚園6園
②福祉学習出前講座の実施	こどもたちが福祉に関する知識を深める機会として、小学校に出前講座を実施した。 ・6月18日(水) 志方東小学校 講演「福祉ってなんだろう」 ・9月18日(木) 別府小学校 講演「福祉ってなんだろう」

事業項目	実施内容
③福祉学習指導ボランティアの調整	地域や学校園の依頼を受け、ゲストティーチャーを調整した。 ・10月 2日(木) 神野小学校 視覚障がい者理解 (視覚障がい者) ・10月 9日(木) 氷丘小学校 聴覚障がい者理解 (ろうあ協会) ・10月22日(水) 平岡南小学校 点字学習 (点訳ボランティア) ・10月30日(木) 志方東小学校 視覚障がい者理解 (視覚障がい者) ・11月 6日(木) 別府小学校 視覚障がい者理解 (視覚障がい者) ・11月19日(水) 平岡北小学校 点字学習 (点訳ボランティア) ・1月29日(木) 加古川小学校 聴覚障がい者理解 (ろうあ協会) ・2月27日(金) 氷丘南小学校 視覚障がい者理解 (視覚障がい者)
④福祉器材の貸出、管理及び修繕	車いす(21件)、アイマスク(15件)、白杖(17件)、点字盤(9件)、点字ブロック(20件)、高齢者疑似体験装具(24件)、DVD(6件)
7) 社会教育・福祉教育推進員活動支援 (市教育委員会との協働事業)	地域で福祉教育を啓発、促進する福祉教育推進員を委嘱し、活動推進していくための研修会や活動に対して助成した。 助成交付件数・総額：12公民館エリア 367,000円 ・4月24日(木)19:00～20:45 公民館エリア代表者会 ・6月 1日(日)13:00～15:30 全市研修会 ・12月 5日(金)18:50～20:15 公民館エリア代表者会 ・2月21日(土)10:00～12:00 小学校区代表者会
8) 災害対応支援	
①災害時支援ボランティア登録の促進	災害発生時に、迅速かつ効果的に活動が展開できるよう災害時支援ボランティアの事前登録を進めた。 個人登録者数：66人 (前年度比 14人増)
②災害時協定締結団体とのミーティングの開催	災害ボランティアセンター設置運営訓練にむけた協議と訓練実施後のふりかえりを実施した。 ・第1回 7月17日(木)15:00～16:00 訓練実施にむけて ・第2回 11月20日(木)15:00～16:00 訓練のふりかえり 参加団体：(一社)加古川青年会議所、加古川バス株式会社 (公社)兵庫県柔道整復師会、加古川中央ライオンズクラブ 市地域福祉課、市防災対策課、市こども政策課、兵庫大学
③災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施	加古川市での大規模災害発生時に備え、社協と災害時相互協定締結団体と協働し、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施した。 ・9月11日(木)12:00～15:00 兵庫大学 参加者57人
④災害ボランティアセンター運営システム導入に向けた調査研究 (新規)	災害発生時におけるボランティア受付から活動開始までの流れを円滑化し、迅速かつ安全な支援活動を実現することを目的として、災害ボランティアセンターの運営体制のデジタル化・効率化を図った。 ・6月16日(月) 16:00～17:00 NPO法人 One by oneとの打ち合わせ システム導入に際しての課題と改善点を共有した。
9) 障がい児・者及び団体支援	
①障がい者団体連絡会事務局	障がい者団体との連携を通じ、障害福祉の啓発に取り組んだ。 ・第1回 5月27日(火)13:30～15:30 ・第2回 7月22日(火)13:30～15:30 ・第3回 9月30日(火)13:30～15:30 〈市長との懇談会〉 ・第4回 11月25日(火)13:30～15:30 ・第5回 1月27日(火)13:30～15:30 ・第6回 3月24日(火)13:30～15:30

事業項目	実施内容
10) 社会福祉活動助成金事業	市内の福祉施設及び福祉活動団体などへ助成することで、地域福祉推進活動の基盤づくりを支援した。 ・ 令和7年度 助成交付件数・総額 26団体 2,342,000円 (内訳) ・ 地域福祉活動 1団体 50,000円 ・ 高齢者福祉活動 1団体 500,000円 ・ 障がい児・者福祉活動 13団体 1,213,000円 ・ 青少年育成事業 10団体 555,000円 ・ 児童養護施設 1団体 24,000円 ・ 令和8年度 要望受付件数・総額 26団体 2,515,000円
11) こどもの居場所づくり推進	
①こどもの居場所づくり推進事業〈市受託事業〉	市内のこども食堂活動を支援するため、こどもの居場所づくり推進員を配置し、以下の事業を進めた。 ネットワーク登録件数 23団体 (前年度比 8団体増)
・ こども食堂 総合相談窓口の設置	相談件数 492件 (前年度比 75件増) 内容：新規立ち上げ、活動希望、食材提供、寄付他
・ こども食堂開設支援	新規立ち上げ件数 10団体 (前年度比 3団体増) 立ち上げに向けた相談件数 69件
・ こども食堂への訪問活動	訪問件数 45件 (前年度比 12件減) 来館件数 221件 (前年度比 38件増) 電話・メールなどでの対応 635件
・ こども食堂ネットワーク 会議・スタッフ研修会の 開催(再掲)	こども食堂ネットワーク登録団体とこども食堂立ち上げ検討中の団体を対象に、ネットワーク会議とスタッフ研修会を開催した。 9月18日(木)14:00～16:00 「実践発表と交流会」 実践発表：やはた食堂、はりま福福食堂 参加者31名
・ こども食堂への食材提供 体制整備	食材提供受付件数 65件 (前年度比 35件増) 食材提供団体：播磨社会復帰促進センター、加古川学園、 加古川中央ライオンズクラブ、 宅配ピザチェーン ピザーラ、株式会社マルアイ 食材配付件数 474件 (前年度比 295件増)
・ こども食堂情報の 収集・発信	ホームページにおいてこども食堂開催情報・支援状況などを発信した。 こども食堂啓発チラシを作成し、市内小・中学校へデータ配信した。
・ こども食堂への補助金・ 助成金申請受付	相談件数 145件 受付件数 43件
・ その他	加古川南高校より「食育 こども食堂から学ぶ」学習プログラム実施にあたり、講師調整依頼と実習先依頼を受け調整した。 調整先・人数：みんなのカレー食堂7人、ロバの耳・スキップ2人、 HEROESこども食堂1人 ・ 9月27日(土) はりま矯正展 こども食堂ブース出店調整 7団体 ・ 11月19日(木) 出前講座「こども食堂の現状と課題」地域住民30人
②大型絵本の貸出	子育て支援活動の充実を図ることを目的に、子育て広場やサークルなどに大型絵本を貸し出した。 貸出件数 42件 96冊
12) 児童・青少年活動支援	児童・青少年に関する支援事業などを実施した。
①交通遺児支援事業	父又は母を亡くした小中学校在学中の児童及び生徒を激励し、福祉の増進を図ることを目的に、7月に図書カードを贈呈した。 7月：小学生1人 中学生 2人

事業項目	実施内容
②児童養護施設卒業生 支援事業	児童養護施設を退所する卒業生4人に対して、進学や就職に向けての準備・自立支援としてクオカードを贈った。
③加古川市少年善行賞 表彰事業	他の範となる善行を行った児童生徒9人に対して「加古川市少年善行賞」を授与した。
④修学旅行扶助事業	教育委員会を通じて、経済的な理由などにより修学旅行の準備が困難と見受けられる児童・生徒に対し扶助金を交付した。 扶助件数・総額 39校 1,569,300円 (内訳) ・小学校26校 684,100円 ・中学校11校 794,600円 ・義務教育学校 35,600円 ・加古川養護学校 55,000円
13) 高齢者福祉活動支援	長寿高齢者表敬訪問事業 市内最高齢者(男女)と満100歳(61人)を表敬訪問した。

重点目標 3

誰もが安心して相談できる 支援ネットワークづくり

- (1) 困りごとを見逃さない、アウトリーチも含めた相談支援体制の強化に努めます。地域の実情や社会資源についての情報が円滑に共有され、連携を深められるよう努めます。
- (2) 誰もが安心して相談できる環境づくりに努めます。事務局内連携をはじめ、様々な関係機関とともに相談支援体制の充実やネットワークづくりを進めます。
- (3) 災害時支援等、公的な制度・サービスでは支えきれない問題に対して、様々な関係機関とともに、支援方法の検討が進むよう働きかけます。
- (4) 当事者の困りごとを受け止め、必要な支援専門機関につながるよう働きかけるとともに、地域全体で支えられるしくみづくりについて検討します。

3.誰もが安心して相談できる支援ネットワークづくり

- ・あらゆる相談を一度受け止め、相談者が安心できる支援の仕組みづくりを進めます。
- ・様々な支援の重層的な仕組みづくりを進め、切れ目のない支援ネットワークの構築を目指します。

事業項目	実施内容
1) 成年後見支援センター事業 〈市受託事業〉	成年後見制度の利用促進を目的に、加古川市より成年後見支援センターを受託し、地域連携ネットワークのコーディネートを担う中核的な機関（中核機関）として、以下の事業を実施した。
① 広報・啓発事業	・ ホームページ、社協だよりで成年後見制度のよくある質問を掲載。 ・ 出前講座の実施 16回 ・ 地域包括支援センターかこがわ南主催の出張相談会 9回参加 ・ 権利擁護支援セミナー 1回 84人参加
② 相談支援事業 資料編 P. 4	・ 成年後見制度や権利擁護に関する相談対応 延べ1,987件（前年比339件増） ・ 地域ケア会議等への出席
③ 成年後見制度利用促進事業	・ 専門相談の実施 延べ89人（前年比13人増） ・ 市長申立てに向けた所管課との同行訪問及び情報共有 ・ 3士会（弁護士会、司法書士会、社会福祉士会）への申立代理・代行依頼及び受任候補者推薦依頼
④ 後見人支援事業	・ 申立から携わるケースの継続支援 ・ 就任引継ぎ時の立会い ・ 親族後見人の定期報告の作成支援 ・ 成年後見人等からの相談対応
⑤ 関係機関等連絡調整事業	・ 神戸家庭裁判所姫路支部との情報交換会（2回） ・ 専門相談担当司法書士との合同勉強会 ・ 東播地区 成年後見制度中核機関交流会 ・ 加古川市成年後見制度利用促進及び権利擁護制度検討委員会
⑥ 終活支援事業（新規）	令和7年7月より実施 ・ 終活に関する相談対応 延べ189件 ・ エンディングノート作成の提案 ・ 終活に関する専門相談の実施 5人（③との重複含む）
⑦ センターの管理運営事業	・ 市所管課との月例報告会（月1回） ・ 事業調整委員会の実施（3回） ・ 係ミーティングの実施（月1回） ・ 各研修などへの参加
2) 日常生活自立支援事業 〈県社協受託事業〉	福祉サービスの選択に不安がある人に、生活支援員を派遣し、適切に福祉サービスが利用できるよう援助した。
資料編 P. 6-7	
① 相談及び支援に関すること	・ 相談受付、検討会議の開催（随時）
② 生活支援員の派遣	・ 支援回数 820件（前年比298件増）
③ 日常的な金銭の管理や通帳、印鑑、公的書類の預かり	・ 利用者数 83人（前年比28人増） ・ 新規契約人数 33人（前年比13人増） ・ 契約内容又は支援計画などの変更 延べ6件
④ 生活支援員等のスキルアップ	・ 専門員研修会などへの参加

事業項目	実施内容
⑤成年後見支援センターとの連携	・相談対応やケース会議などでの事業説明の実施 ・市役所各課への情報提供 ・成年後見支援センターと一体的な広報の実施（出前講座など） ・地域ケア会議など各種会議への出席 ・成年後見制度への移行についての連携
3) 生活福祉資金貸付事業 （県社協受託事業）	一般的な貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者・高齢者世帯の生活を経済的に支え、社会的自立を促進するため、次の事業を実施した。
①広報活動（出前講座等の開催等）	・ホームページ、社協だよりで制度紹介をした。 ・市内の各中学校へ教育支援資金のパンフレット及びチラシを配布し周知に努めた。 ・出前講座の実施 2回
②貸し付けに関する相談	民生委員・児童委員や自立相談支援機関（福祉事務所）、基幹相談支援センター及び地域包括支援センターなどの関係機関と連携し、相談支援を行った。 ・相談申請に係る対応人数 1,265人 ・相談申請に係る対応件数 5,953件（延べ） また、生活福祉資金担当者会議や研修会に参加したほか、関係機関が集まる生活困窮者自立支援会議に参加し、さまざまな支援の可能性について検討した。
③償還に関する相談支援の強化（新型コロナウイルス関連含む）	貸付後も世帯の自立及び生活の安定のため、継続的な相談支援を実施している。 また、新型コロナウイルス特例貸付においては、償還免除や猶予手続きなどの相談や支援を実施した。 ・償還に関する相談対応件数 3,027件（延べ）
④滞納世帯への支援強化	滞納世帯の生活状況を確認するため、電話連絡や書類の送付を行った。
⑤生活困窮者支援体制強化事業による相談支援の強化	今もなお生活困窮状態が続く新型コロナウイルス特例貸付借受世帯に対し、相談支援を継続しながら、新たな支援も検討し、適宜実施した。 【学習支援の実施（試行）】 新型コロナウイルス特例貸付借受人世帯の小中学生を対象に学習支援をした。 開催日数：5日 参加人数：15人 【生活困窮者の居場所（かこふくPlace）】 仕事が続かない、高齢で働く場所が無いなど金銭的な支援だけでは解決できない課題を抱えながらも、既存の制度やサービスにつながらず社会的に孤立している状態にある人に対し、相談者とゆるやかにつながり続けることを目的に生活困窮者の居場所を開催した。 開催日数：22日 参加人数：69人
4) 独自の権利擁護・貧困対策支援事業	
①法人後見事業（新規）	理事会・評議員会にて、定款の変更について承認を得、令和7年10月から事業を開始した。

事業項目	実施内容
②食料品等支援整備事業	企業・各種団体などからの寄付を基に、失業などの理由により生活困窮状態となり、食料品の購入が困難な人に、民生委員・児童委員や市役所、地域包括支援センターなどの関係期間と連携しながら、食料品などの提供を通して支援した。 支援件数：162件
③生活一時資金貸付事業	生活福祉資金など既存の制度では対応しきれない生活困窮者などに対して、必要に応じて生活費や公共料金分の費用の貸付を実施し、生活の安定を図れるよう支援した。 貸付件数：11件
④その他の貧困対策支援事業	日常的に医療用電源を必要とする障がい者（児）のいる低所得者世帯に対し、非常用電源装置等の購入費用を助成し、安心した日常生活が送れるよう支援する事業を継続した。 助成件数：1件
⑤独自の支援に関する調査研究	身元保証を代替する仕組みや死後事務などに関する調査研究を実施した。
5) 障がい者基幹相談支援センター事業 （市受託事業）	障がい児・者の生活に関する相談に応じた情報提供や助言、必要な福祉サービスの利用支援などを実施した。
資料編 P. 10-15	
①総合的、専門的な相談支援の実施	障害の有無や障害種別に関わらず、障害福祉全般に係る相談に応じた。 ・対応件数：4,948件 ・新規の相談人数（実人数）：280人 ・開設からの総ケース数（実人数）：3,058人 ※匿名相談の受付を含むため、ケースが重複している可能性あり
②地域の相談支援体制の強化	相談支援事業所や関係機関からの相談に指導・助言をするほか、市内相談支援事業所に対しスーパービジョンとモニタリング結果の検証を実施した。 ・市内相談支援事業所などへの指導・助言：287件 ・グループスーパービジョン スイミーの会：11回 hoalohaの会：9回 ・主任相談支援専門員が県内の相談支援専門員養成研修の講師（演習講師）を担った。 ・概ね2ヶ月に1回市内の主任相談支援専門員が一堂に会する「加古川市内主任相談支援専門員の連絡会」を開催した。
③地域移行、地域定着の促進	従来からの健康福祉事務所などが主催する会議や研修会などへの出席、精神科病院の長期入院患者の地域移行を見据えたケース会議への参加などを通して、専門性の向上と連携強化による体制整備を進めた。 ・加古川健康福祉事務所主催の担当者会議に参加し、精神保健にかかる入院者ならびに地域生活上での課題を抱えた対象者の情報共有と支援方針を協議した。 ・兵庫県主催の会議や研修会などに参加し、国や県の施策及び取り組みなどの情報を得て、県内参加者と共有すると共に今後の取り組みの協議を行った。 ・東加古川病院の入院患者への外出プログラムに協力した。 ・研修会「地域で自分らしく生活する」を開催 日 時：令和8年3月13日（金） 13:30～15:30 参加者：医療・福祉・教育等の関係機関・テーマに興味のある方 33人

事業項目	実施内容
④権利擁護、虐待の防止	成年後見制度にかかる相談支援ならびに虐待を防止するための取り組みを行った。 ・障害者虐待防止研修会の開催 日 時：令和7年11月4日（火） 13:30～15:30 講 師：佐藤健宗法律事務所 弁護士 三好登志行さん 参加者：障害福祉サービス事業所、教育、行政など 74人 ・加古川市高齢者支援課主催の「加古川市成年後見制度利用促進及び権利擁護制度検討委員会」へ参加した。
⑤市障害者自立支援協議会への参画及び専門部会の運営	・市障害者自立支援協議会全体会への参加 7月9日（水）、2月17日（火） ・市障害者自立支援協議会の3つの専門部会（くらし・こども専門部会、しごと・差別解消専門部会、相談支援専門部会）の運営を担当するほか、部会員としても参加した。 【くらし部会】 『梅切らぬバカ』映画上映会 ～”くらす”って何？～ 日 時：令和7年10月23日（木） 13:00～15:00 参加者：市民 209人 【こども部会】 令和7年度支援者交流会 ～日々の悩みを共有しよう～ 日 時：令和8年1月21日（水） 10:00～12:00 参加者：児童発達支援管理責任者（OJT期間中含む）、相談支援専門員 33人 【しごと部会】 令和7年度「事業所意見交換会」 日 時：令和7年9月16日（火） 13:30～16:00 参加者：就労系支援事業所、相談支援事業所など 47人 ケースディスカッションin加古川① 日 時：令和7年10月21日（火） 13:30～14:30 参加者：就労系支援事業所、相談支援事業所など 12人 ケースディスカッションin加古川② 日 時：令和7年12月16日（火） 13:30～14:30 参加者：就労系支援事業所、相談支援事業所など 10人 【相談支援専門部会】 「就労選択支援」について（スキルアップワーキング） 日 時：令和7年11月19日（水） 13:30～15:00 参加者：相談支援専門員、行政 23人 事業所見学会（多職種連携ワーキング） 日 時：令和8年1月29日（木） 13:30～15:30 参加者：相談支援専門員 14人 事業所：播磨社会復帰促進センター 「兵庫県地域生活定着支援センター」について 日 時：令和8年2月27日（金） 13:30～15:00 参加者：相談支援専門員、行政など 29人

事業項目	実施内容
⑥地域生活支援拠点等の整備	障害のある方も住み慣れたまちで安心して暮らし続けられるよう総合的な整備を進めるための協議などを行った。 ・相談支援（緊急時の連絡体制の整備など） ・体験の機会・場の提供（障害福祉サービスやグループホームの体験利用など） ・緊急時の受け入れ・対応（短期入所などでの受け入れや医療機関への連絡など） ・専門的人材の確保・養成（医療的ケアや強度行動障害などへの対応など） ・地域の体制づくり（ニーズに即したサービス提供や体制整備など） 加古川市や東播磨圏域コーディネーターなどの協力も得ながら、基幹相談支援センターの専門性を生かした障害分野からの地域づくり、強度行動障害の専門的な支援体制の確保や人材の養成に取り組むための体制整備などを進め、課題の共有から研修の開催などを実施した。 【地域の体制づくり】 ・研修会の開催 『つなぎ育てる 地域（まち）づくり～「支える」「支えられる」を超えて～ 福祉防災がつながる共生社会』 - 日 時：令和7年12月23日（火） 13:30～16:00 - 講 師：・兵庫県相談支援ネットワーク 代表理事 玉木幸則さん ・大阪公立大学 教授 野村恭代さん - 参加者：民生委員・児童委員、福祉関係、行政など 46人 【専門的な人材の確保・養成】 ・研修会の開催 『強度行動障害のある方の暮らしについて考える ～支援者ミーティング～』 - 日 時：令和7年11月26日（水） 13:30～15:50 - 講 師：ひょうご発達障害者支援センタークローバー 西窪 健太さん - 参加者：障害者（児）支援者、介護保険、医療関係等 36人
⑦医療的ケア児等 コーディネート業務	日常的に医療的ケアを必要とする児童とその家族が、地域や自宅などで安心して生活できるよう取り組みを進めた。 ①医療的ケア児、その家族及びその他支援者などに対する相談支援 ・日常的な相談対応に加え、加古川中央市民病院からの退院前カンファレンスの参加要請に対応した。 ②医療的ケア児の成長段階やニーズに応じた支援を受けるための関係機関との調整 ・兵庫県医療的ケア児等支援センターへ支援体制と連携の強化にかかる協議を行った。 ・兵庫県などが開催する会議・研修などへ参加し、情報収集を行った。 ③医療的ケア児支援に関する協議の場への参画 ・加古川中央市民病院主催の「東播磨小児在宅医療連携協議会」へ参加し、地域の在宅医療にかかる現状の共有及び今後の取り組みなどについての協議を行った。 ④医療的ケア児の支援に係る情報の集約及び関係機関との定期的な情報共有 ・3カ月に1回の頻度で「加古川市医療的ケア児等連絡会」を開催し、医療・保健・教育・福祉・行政など多職種の参画による情報共有と課題の検討などを実施した。

事業項目	実施内容
6) 計画相談支援事業 (特定相談支援事業・障害児 相談支援事業) 資料編 P. 16 - 17 ① サービス等利用計画の作成 とモニタリング ② 虐待防止委員会及び感染対 策委員会の開催 ③ 福祉サービス事業所との連携 ④ 事業所内外の相談支援専門 員の人材育成、定着にかか る助言や指導 ⑤ 相談支援に関する研修参加 による相談支援専門員のス キルアップ ⑥ ICT導入等による業務の効率 化 7) 総合相談事業	障がい児・者及び家族からの相談に応じ、障害福祉サービスの利用援助や各種社会資源の活用支援、専門機関等との連携、地域福祉活動の理解を通して、利用者の自立した生活を支援した。 定期的なモニタリングを実施することで、障害福祉サービスの利用者本人の望む生活が実現できるように支援した。 虐待防止に関するセルフチェック・虐待（不適切な対応事例）発生後の検証及び再発防止策の検討などを実施した。 感染症・食中毒の予防及びまん延防止について、平常時の予防対策と発生時の対応についての検討などを実施した。 加古川市自立支援協議会相談支援専門部会への出席や、グループスーパービジョンへ積極的に参加をすることで、市内相談支援事業所との交流や情報共有を実施した。 事業所内外の相談支援専門員の相談に応じるなど、スーパービジョンを実施した。 相談支援に必要な知識・技術を取得するために研修会等に積極的に参加し、事業所内において伝達講習を実施した。 業務の効率化や事務作業の負担軽減のために、訪問や会議などにおいてタブレットを活用した相談支援を実施した。 住民が抱えるさまざまな相談を受け止め、相談内容を的確に把握したうえで、適切な機関・制度・サービス等につなぎ、必要に応じて継続的にフォローしていくよう努めた。

重点目標 4

社会福祉協議会の機能強化に向けた基盤づくり

- (1) 社会福祉協議会の事業が広く市民に周知され、身近で信頼される組織を目指します。
- (2) 地域福祉の推進の使命をはたすべく、社会福祉協議会の役割、機能を明確にし、より分かりやすく親しみやすい活動を展開します。
- (3) 福祉の専門機関として資質の向上と人材の育成に努め、組織力を強化します。
- (4) 事業の充実を図るため、経費の効率的な執行と公費の安定的な確保をはじめ、市民協力による会費、寄附金、事業収入等による自主財源の確保に努めます。

4.社会福祉協議会の機能強化に向けた基盤づくり

地域住民の声を反映し、地域福祉の推進を担う健全な組織運営に努めます。

事業項目	実施内容
1) 組織体制の強化	
資料編 P. 18-21	
① 理事会・評議員会の開催	理事会を業務執行機関、評議員会を議決機関と位置づけ、組織のガバナンス強化や経営の透明性を向上させている。また、理事・評議員に社協運営について関心を深めてもらうよう努めた。 第1回理事会 6月9日(月) 第2回理事会 6月30日(月) 第3回理事会 9月29日(月) 第4回理事会 12月1日(月) 第5回理事会 2月4日(水) 第6回理事会 3月13日(金) 第1回評議員会 6月30日(月) 第2回評議員会 10月15日(水) 第3回評議員会 12月16日(火) 第4回評議員会 3月30日(月)
② 社協支部長会議の開催	ささえあい協議会や小地域福祉活動をはじめとした社協の取り組みには、町内会組織の協力は不可欠である。そのため地区町内会連合会を社協支部と位置づけ、社協事業への理解を求めた。(25支部) 社協支部長会議 6月16日(月)
③ 各委員会の開催	・広報委員会 第1回 5月19日(月)「社協だより かこがわ」第290号 第2回 7月22日(火)「社協だより かこがわ」第291号 第3回 9月22日(月)「社協だより かこがわ」第292号 第4回 11月19日(水)「社協だより かこがわ」第293号 第5回 1月19日(月)「社協だより かこがわ」第294号 第6回 3月17日(火)「社協だより かこがわ」第295号 ・総務委員会 第1回 9月9日(火) 第2回 11月18日(火) ・事業委員会 第1回 11月17日(月) 第2回 2月13日(金) ・ボランティアセンター運営委員会 第1回 11月10日(火) 第2回 2月24日(火) ・評議員選任・解任委員会 第1回 6月23日(月) 第2回 2月16日(月)
④ 監事監査の実施	法人の業務執行及び財産の状況について監査を行い、理事会及び評議員会で報告した。 実施日：5月26日(月)
⑤ 社協全戸会員制度の周知	社協の理念や取り組みを様々な機会を通じて住民に周知した。(広報紙「社協だより かこがわ」、支部長会議などで説明)
⑥ 行政担当課との連携	加古川市の地域福祉を充実させるため、担当課と定期的にミーティングを行い、それぞれの強みを生かした事業を展開した。

事業項目	実施内容
⑦社会福祉法人連絡協議会の運営と連携	加古川市社会福祉法人連絡協議会に加盟する法人相互の連携と協働により、社会貢献事業に取り組むことを目的に役員会及び事業企画委員会において協議を進めた。 加盟法人 41法人(高齢・障害・保育・児童分野) 第1回 役員会 5月22日(木) 第2回 役員会 6月25日(水) 第3回 役員会 3月4日(水) 総会・記念講演 7月14日(月) テーマ 「ICTを活用した安全・安心のまちづくり」 講師 加古川市デジタル改革推進課 事業企画委員会 毎月第3火曜日13:30～15:30
⑧組織内の連携強化	幹部会議、局内会議、企画調整会議、係長会議を定期的に開催し、事務局内の情報共有と連携強化に努めた。
⑨職員の地域担当制の実施	社協では、市内9地区民生児童委員協議会ごとに、地域担当職員を配置し、社協からの地域福祉情報の発信並びに、民生委員・児童委員が抱える地域の困難ケースについて、地域担当職員と連携し課題解決に向けて協働する体制づくりを進めた。
⑩業務継続計画（BCP）に基づく運用及び訓練	自然災害及び感染症に対する業務継続計画（BCP）について、組織体制の変更と優先業務の見直し及び安否確認システムの導入を行った。
⑪ICTの活用及び充実化の検討	業務の効率化を図るため、労務管理に関するシステムを検討し、導入した。
2) 財源の確保と有効活用	
①社協会費制度の整備及び賛助会費の拡充(新規)	一般会費・賛助会費を広く周知し、社協運営に必要な自主財源の確保に努めた。 広報紙「社協だより かこがわ」No. 289(5月号)に依頼内容を記載した。
②善意銀行の広報活動	住民、企業、団体などへ広報し、善意の預託を受け、必要とする福祉事業に役立てた。 社協だより No. 289～No. 294毎号に掲載 預託額 8,305,946円 (143件) (4月1日～3月31日)
③共同募金運動への協力	加古川市共同募金委員会が実施する赤い羽根共同募金運動に事務局として協力し、配分金を地域福祉の充実に向けて有効活用した。また、社内研修や協力先を増やすなどの取り組みを実施した。
④基金積立金の効果的運用	基金に関する情報収集を行い、計画的に基金を運用した。
⑤自主財源の確保に向けた調査・研究	既存財源の確保に努めつつ、安定した自主財源の確保をめざし、新たな取り組みに向けた調査、研究を行った。また、社協だよりの有料広告掲載にあたり、要綱、要領を策定した。
3) 公的事業の積極的受託	
①補助事業の実施	・法人運営事業 (加古川市) ・地域見守り事業 (加古川市) ・ボランティアセンター事業 (加古川市)
②受託事業の実施	・日常生活自立支援事業 (県社協) ・生活福祉資金貸付事業 (県社協) ・生活支援体制整備事業 (加古川市) ・障がい者基幹相談支援センター事業 (加古川市) ・成年後見支援センター事業 (加古川市) ・総合福祉会館の指定管理事業 (加古川市) ・こどもの居場所づくり推進事業 (加古川市)
4) 広報力の強化による社協活動のPR	

事業項目	実施内容
①パンフレット・リーフレットの作成と活用	地域住民の社協活動への理解を図るため、社協パンフレット「社協のごあんない」を更新した。
②社協だよりかこがわの発行	広報紙「社協だより かこがわ」の内容を充実させ、地域住民により分かりやすい福祉情報を提供した。 幅広い世代へ関心が高まるよう、より読みやすい広報紙づくりに努めた。 No.289(5月号)、No.290(7月号)、No.291(9月号) No.292(11月号)、No.293(1月号)、No.294(3月号)を発行。
③ホームページリニューアル後の活用と分析(新規)	リニューアル後、更新頻度を上げ、閲覧者数を増やすように戦略的に取り組んだ。また、更新状況が分かるように最新情報コーナーを設けた。年間アクセス数 76,991件
④社協見える化の取り組み	職員が地域に出向き、住民と一緒に考える出前講座を50回行った。また、社協フェスタ2025の企画について、課を超えて取り組み、社協の認知度の向上、福祉への理解促進の機会につながった。 「ふくくん かこちゃんと一緒に！社協フェスタ2025」 実施日:12月7日(日)10:00～14:00 来場者数:528名
⑤多様な伝達手段の活用	ホームページ、新聞などに積極的に情報提供するほか、社協SNSを活用した。 12月8日(月)読売新聞 社協フェスタ実施記事掲載
5) 職員養成による組織力の強化 	
①事務局体制の整備・強化	「職員の健全な育成」及び「組織運営の強化」を図るため、職員研修や目標管理制度をはじめとする人材育成に取り組んだ。
②人材育成に向けた取り組み	・「人材育成基本方針」の作成 本会としての「求められる職員像」や「階層ごとに求められる役割」、「目指すべき組織像」を明確化し、育成すべき方向性を示した。 ・目標管理制度の実施 各職員が業務、コミュニケーション及び育成などの目標を明確にし、上司と部下が共通の認識を持つことで、組織の活性化や課題解決、人材育成などの推進を図った。 目標設定及び面談…6月、面談6月・10月・2月 ・階層別研修の実施 新任職員研修… 4月24日(木)～25日(金) 2名受講 6月2日(月) 2名受講 8月1日(月) 1名受講 1月5日(月) 2名受講 エルダー研修… 7月3日(木) 1名受講 一般職員研修… 3月9日(月) 20名受講 中堅職員研修… 3月9日(月) 12名受講 監督職員研修… 8月7日(月)～9月2日(土) 5名受講 ※動画視聴方式 10月9日(木) 2名受講 ・特別研修の実施 交通安全研修及び情報セキュリティ研修…12月11日(木)、12月15日(月) ・新任職員育成制度 育成指導員(エルダー)を配置し、新任職員の指導及び教育等を行った。

事業項目	実施内容
③人事労務管理の充実	労務管理システムの導入を決定し、令和8年4月からの導入に向けた運用方法の検討を進めた。
6) 地域福祉推進計画の推進	第4期地域福祉推進計画の遂行と進捗状況の確認 〈令和3年度から令和8年度まで〉
7) 経営改善検討会議の開催	経営ビジョンに基づき、具体的取り組みを検討する職員ワーキングチーム「経営改善検討会議」を9回開催し、経費削減や効果的な事業展開について検討した。
8) 総合福祉会館の指定管理業務	地域住民の福祉向上と健康の増進を図ることを目的に、効率的かつ効果的に指定管理業務を行った。また、令和8年1月に運用が開始された公共施設等予約システムについて、市所管課と運用方法を確認しながら、システム操作が苦手な利用者へのサポートを進めた。 〈指定期間：令和7年4月1日から令和12年3月31日まで〉
9) トライやるウィーク及び実習生受け入れ	ふれあいサロン活動やボランティア活動等の体験学習を通じて、地域福祉に関する学びの場を提供した。また、ソーシャルワーク実習を通し次世代の福祉を担う人材を育成した。 トライやるウィーク 受け入れ 6月2日(月)～6日(金) 加古川中学校 2名・中部中学校 2名 11月10日(月)～14日(金) 氷丘中学校 2名 社会福祉士をめざす学生のソーシャルワーク実習を受け入れ、福祉人材の育成に取り組んだ。 8月12日(火)～9月19日(金) 関西福祉大学 1名 関西学院大学 1名 神戸学院大学 1名 兵庫大学 1名 2月10日(火)～2月20日(金) 関西福祉大学 1名 大原学園 1名

資料編 P. 22

資料編

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

目 次

・ 支部活動費・青少年健全育成費	P 1
・ ボランティア講座・研修会の開催	P 2
・ ボランティアコーディネート状況	P 3
・ 成年後見支援センター 相談業務の現況	P 4
・ 日常生活自立支援事業の現況	P 6
・ 生活福祉資金 相談・貸付状況	P 8
・ 生活困窮者の居場所（かこふく Place）活動内容一覧	P 9
・ 基幹相談支援センター 相談支援の現況	P 10
・ 基幹相談支援センター 相談支援体制の整備業務	P 12
・ 特定相談支援事業・障害児相談支援事業	P 16
・ 役員会・委員会・監査開催状況	P 18
・ 加古川市総合福祉会館 利用状況及び利用料収入状況	P 22

支部活動費・青少年健全育成費

支 部 名	世 帯 数 A	差引世帯数 ※1 B(A×95%)	社 協 会 費 C(会費納入額)	支 部 活 動 費 ※2 D(C×20%)	青 少 年 健 全 育 成 費 ※2 E(C×10%)
篠 原 町 地 区	847	808	242,700	48,500	24,200
寺 家 町 地 区	886	847	254,100	50,800	25,400
本 町 地 区	893	851	255,300	51,000	25,500
鳩 里 地 区	9,420	8,954	2,686,200	537,200	268,600
氷 丘 地 区	10,329	9,818	2,945,000	589,000	294,500
神 野 町	3,595	3,422	1,026,600	205,300	102,600
新 神 野	1,308	1,247	374,100	74,800	37,400
野 口 町 中 地 区	5,436	5,170	1,551,000	310,200	155,100
野 口 町 南 地 区	4,967	4,724	1,417,200	283,400	141,700
野 口 町 北 地 区	3,925	3,733	1,119,900	223,900	111,900
平 岡 町 中 地 区	4,184	3,979	1,407,600	281,500	140,700
平 岡 町 南 地 区	4,540	4,318	1,295,400	259,000	129,500
平 岡 町 東 地 区	3,924	3,734	1,119,345	223,800	111,900
平 岡 町 北 地 区	4,400	4,187	1,256,100	251,200	125,600
尾 上 町	11,373	10,811	3,243,300	648,600	324,300
別 府 町	6,489	6,170	1,842,000	368,400	184,200
八 幡 町	1,569	1,494	448,200	89,600	44,800
平 荘 町	1,399	1,336	400,800	80,100	40,000
上 荘 町	1,364	1,300	390,000	78,000	39,000
東 神 吉 町	4,925	4,684	1,405,200	281,000	140,500
西 神 吉 町	2,874	2,739	821,700	164,300	82,100
米 田 町	2,341	2,226	667,800	133,500	66,700
志 方 町 中 地 区	1,032	984	295,200	59,000	29,500
志 方 町 東 地 区	942	900	270,000	54,000	27,000
志 方 町 西 地 区	908	866	259,800	51,900	25,900
合 計	93,870	89,302	26,994,545	5,398,000	2,698,600

※1 Bは単位町内会ごとに世帯数×95%した世帯数の合計

※2 D、Eは100円未満切り捨て

ボランティア講座・研修会の開催

1) 啓発型(ボランティアの発掘・啓発を目的)

	事業名・開催場所・募集人数	開催日時	趣旨・内容・講師
1	ボランティア研修会	令和7年 8月2日(土) 13:30～15:00	市民を対象に、ボランティア・市民活動の取り組みを発信し、何か始めたいと思っている人のやる気を後押しすることを目的とした研修会を実施した。 テーマ：講演とことば展 講師：書道家 隅野由子さん ※かこがわ市民団体連絡協議会共催事業
	会場：総合福祉会館		
	対象：一般市民 135人		
2	障がい者との交流体験	令和7年 9月6日(土) 10:00～12:00	市民を対象に、当事者の思いを伝える機会やつながりづくりを進めることを目的に交流体験を実施した。 ・ポッチャ大会(手をつなぐ育成会・高校生)
	会場：総合福祉会館		
	対象：一般市民 20人		

2) 養成型(専門的な技術・知識の習得を目的)

	事業名・開催場所・募集人数	開催日時	趣旨・内容・講師
1	ボランティア入門・育成講座	令和7年 5月10日(土) 5月24日(土) 6月 7日(土) 13:30～15:00 (全3回)	市民を対象に、ボランティア活動を始めるきっかけづくりを目的とした講座を実施した。 講師：あそびとお話のデリバリードコデモ 榎本英樹さん ※NPO法人シミンズシーズ共催事業
	会場：東播磨生活創造センター「かこむ」		
	対象：一般市民 延べ88人		
2	加古川市学生ボランティアKSV	令和7年 7月23日(水)～ 9月 6日(土)	市内在住・在学の高等生を対象に、高校生のボランティア活動への参加促進を目的として学生ボランティアの養成に取り組んだ。 プログラム数：23プログラム
	会場：総合福祉会館		
	対象：高校生 30人		
3	おもちゃドクター養成講座	令和7年 9月27日(土) 13:00～16:00 9月28日(日) 10:00～16:00 (全2回)	市民を対象に、壊れたおもちゃを修理するおもちゃドクターの養成に取り組んだ。 講師：吉備おもちゃ病院 宮脇俊作さん
	会場：総合福祉会館		
	対象：一般市民 29人		
3	生活支援ボランティア養成講座	令和7年 11月13日(木) 令和8年 1月28日(水) 10:00～12:00 (全2回)	市民を対象に、住民同士のささえあい活動の推進を目的とした生活支援ボランティアの養成に取り組んだ。 協力：グリーンシティ自治会有志 新神野2丁目 迎野会 ※地域福祉推進係協働事業
	会場：新神野会館		
	対象：一般市民 延べ40人		
3	音訳(朗読)ボランティア養成講座	令和8年 1月14日(水)～ 3月18日(水) 9:30～12:00 (2月11日除く 全10回)	市民を対象に、視覚障がい者へ情報提供を行う朗読ボランティアの養成に取り組んだ。 講師：山田朗読研究会 坂田かほりさん
	会場：総合福祉会館		
	対象：一般市民 13人		

3) 資質向上型(既存のボランティアの資質向上を目的)

	事業名・開催場所・募集人数	開催日時	趣旨・内容・講師
1	登録ボランティア研修会	令和7年 5月23日(金) 13:30～15:00	登録ボランティアを対象に、福祉や医療、保健の専門職とのつながりづくりを目的に研修会を実施した。 テーマ：えがおが生まれるつながりづくり 講師：NPO法人キッズ・スペース 竹内茂雄さん ※障がい者基幹相談支援センター協働事業
	会場：総合福祉会館		
	対象：登録ボランティアほか 67人		
2	分野別ボランティア スキルアップ研修会	① 2月 6日(金) ② 10月 3日(金) ③ 9月25日(木) ④ 10月23日(木) ⑤ 11月 8日(土) ⑥ 12月11日(土) ⑦ 11月12日(水) ⑧ 11月16日(日)	センター登録グループの資質向上を目的とした学習会を活動分野ごとに実施した。 ①点訳 「チラシの点訳方法」 ②朗読 「朗読技術のアップ」 ③手話・要約 「聴覚障がい者支援の制度について」 ④手話・要約 「木になる輪」 ⑤手話・要約 「ストレッチヨガ」 ⑥手話・要約 「介護保険制度を知ろう」 ⑦施設・広域Ⅰ 「レクリエーションを学ぼう」 ⑧広域Ⅱ 「マジック学習講座」
	会場：総合福祉会館		
	対象：登録ボランティア		
3	こども食堂スタッフ研修会	令和7年 9月18日(木) 14:00～16:00	こどもの居場所づくりネットワーク登録団体、こども食堂立ち上げ検討団体を対象に、市内こども食堂の実践発表や運営上の課題や工夫など情報交換する研修会を開催した。 実践発表：やはた食堂、はりま福福食堂
	会場：総合福祉会館		
	対象：こどもの居場所づくり ネットワーク登録団体ほか 34人		

ボランティアコーディネート状況

1) ボランティアに関する相談受付

相談者(人)	・一般市民から	170
	・ボランティア(学生含む)から	118
	・学生から	8
	・行政・関係機関から	75
	・当事者・家族から	52
	・福祉施設から	71
	・病院から	3
	・学校・教育機関から	43
	・その他	9
相談者数		549
相談内容(件)	・ボランティア活動希望	73
	・ボランティア情報提供依頼	85
	・ボランティア派遣・協力依頼	165
	・福祉制度(サービス)について	1
	・ボランティア活動上の相談	59
	・ボランティア保険に関すること	50
	・福祉学習(教育)に関すること	20
	・子育て支援に関すること	0
	・助成金に関すること	60
	・その他	36
総件数		549

2) ボランティアへの需給調整

相談者(人)	・高齢者(家族)から	32
	・障がい者団体(家族)から	47
	・行政・関係機関(団体)から	20
	・福祉施設・病院から	53
	・学校・教育機関から	4
	・その他(地域団体等)	9
総件数		165
依頼内容(件)	・介助依頼(車いす介助・付き添い等)	1(1)
	・託児依頼	7(7)
	・話し相手依頼	8(3)
	・行事手伝い依頼	7(4)
	・レクリエーション依頼	83(70)
	・その他	10(7)
	指導	5(3)
依頼内容(件)	技術	25(20)
	・朗読依頼	19(17)
総件数		165(132)

()は調整件数

成年後見支援センター 相談業務の現況

①【相談支援実人数】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	37	38	31	31	28	38	35	33	43	42	34	44	434
知的障がい者	3	2	1	2	4	4	6	7	5	6	8	7	55
精神障がい者	4	5	5	9	7	9	11	7	7	5	6	8	83
未成年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢精神障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・匿名	15	9	9	14	8	13	15	10	18	11	14	18	154
合計	59	54	46	56	47	64	67	57	73	64	62	77	726

②【相談支援延べ人数】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高齢者	98	115	85	124	101	121	105	103	102	104	101	105	1,264
知的障がい者	4	3	3	2	6	13	15	18	41	35	23	20	183
精神障がい者	9	9	13	30	24	15	27	27	23	17	19	23	236
未成年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高齢精神障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他・匿名	22	29	24	32	14	38	34	17	26	16	23	29	304
合計	133	156	125	188	145	187	181	165	192	172	166	177	1,987

③【相談者種別】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	26	29	11	36	32	41	49	40	53	54	49	46	466
同居の親族	6	11	1	5	4	13	11	5	12	9	5	8	90
別居の親族	33	35	39	49	47	42	29	30	24	26	27	34	415
包括	4	5	5	4	8	13	17	16	20	25	15	13	145
ケアマネ	16	13	9	24	7	9	25	11	12	16	16	23	181
障相談センター	2	7	3	6	8	4	4	2	3	0	1	2	42
相談支援専門員	4	10	4	1	4	5	7	5	12	6	8	8	74
日自	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	3
知人・友人	8	2	4	7	5	6	4	1	5	2	4	4	52
民生委員	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
病院職員	18	20	16	27	26	25	19	22	17	15	22	29	256
市役所	18	18	11	21	13	31	17	40	35	18	17	24	263
施設職員	16	20	12	24	15	5	11	22	16	15	9	15	180
地域住民	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
後見人等	4	1	2	6	1	7	7	2	2	6	4	7	49
その他・匿名	7	7	5	16	4	23	17	7	5	7	10	3	111
合計	162	178	122	227	174	225	220	203	216	199	189	216	2,331

④【支援方法】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	26	26	27	22	19	34	33	21	22	24	26	23	303
電話	82	88	58	106	77	110	98	103	121	102	95	112	1,152
FAX	0	1	2	3	1	0	2	3	0	3	1	3	19
メール	4	14	16	9	16	9	14	4	13	11	12	10	132
訪問（同行）	19	18	7	30	24	27	24	22	23	18	18	21	251
個別支援会議	0	0	0	1	1	0	1	3	1	1	1	0	9
関係機関との調整	0	2	4	7	2	1	5	1	0	1	2	1	26
その他	2	7	11	10	5	6	4	8	12	12	11	7	95
合計	133	156	125	188	145	187	181	165	192	172	166	177	1,987

⑤【支援内容】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法定後見制度に関すること	97	108	88	145	110	114	97	100	102	82	93	120	1,256
申立て書類作成に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
申立て支援に関すること	0	0	0	7	1	2	0	0	2	0	0	0	12
市長申立てに関すること	5	1	0	7	5	8	8	14	12	13	18	10	101
親族後見人に関すること	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
後見人等（親族以外）に関すること	0	2	0	1	0	4	0	0	0	2	2	1	12
任意後見に関すること	7	16	10	0	6	13	10	10	3	11	8	13	107
法人後見に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市民後見に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
後見監督に関すること	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未成年後見に関すること	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
終活支援に関すること	0	0	0	3	7	18	23	21	39	39	19	20	189
その他の相談支援	37	44	30	39	25	39	61	45	55	62	51	35	523
合計	146	172	129	203	154	198	199	190	213	210	192	200	2,206

⑥【専門相談】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
弁護士	3	4	3	3	3	3	1	1	4	2	3	2	32
司法書士	2	0	5	2	0	1	2	3	3	1	4	0	23
社会福祉士	3	2	6	4	1	2	1	3	4	1	6	1	34
合計(人)	8	6	14	9	4	6	4	7	11	4	13	3	89
相談日数(日)	3	2	4	3	2	2	3	2	4	3	3	2	33

日常生活自立支援事業の現況

1) 利用状況

(人)

利用対象者区分	高齢者		知的障がい者		精神障がい者		その他		合計			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
契約者数 【内新規契約者数】	23 【14】	16 【7】	10 【2】	3 【1】	11 【4】	11 【5】	1 【0】	1 【0】	45 【20】	31 【13】		
解約者数	5	2	0	0	0	0	0	0	5	2		
契約者数（延べ）	28	18	10	3	11	11	1	1	50	33	総合計	83

年齢 (内、生活保護世帯数)	30代以下	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (1)	6 (3)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	7 (3)	4 (3)
	40代	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	3 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (1)
	50代	0 (0)	0 (0)	5 (3)	1 (0)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	1 (1)	5 (3)	5 (3)
	60代	2 (1)	1 (1)	3 (2)	0 (0)	2 (1)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	7 (4)	3 (2)
	70代	10 (5)	5 (3)	1 (0)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	14 (7)	5 (3)
	80代以上	11 (8)	10 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (8)	10 (3)

(世帯)

支援回数別の 利用人数 (内、生活保護世帯数)	毎週	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	8 (8)	0 (0)
	月2回	5 (3)	4 (3)	4 (3)	2 (1)	4 (2)	6 (5)	0 (0)	0 (0)	13 (8)	12 (9)
	月1回	12 (5)	12 (4)	5 (2)	1 (0)	5 (1)	4 (0)	0 (0)	1 (1)	22 (8)	18 (5)
	その他	1 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	1 (1)

2) 専門員業務

(件)

利用対象区分	高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
相談援助件数 (契約前後の相談、訪問調査、ケース会議含む)	1,506	395	835	165	2,901
新規契約締結・ 支援計画の策定	21	3	9	0	33
契約書・支援計画等の変更	2	2	2	0	6
契約終了に関する業務	7	0	0	0	7
利用契約者への 生活支援員の派遣 (援助回数)	430	155	235	0	820
契約準備件数	2	0	0	0	2

3) 会議・研修会への参加

会議・研修会名	日程	参加人数
日常生活自立支援事業 令和7年度 新任専門員研修会	5月2日(金)	1人
日常生活自立支援事業 令和7年度 生活支援員研修	10月27日(月)	10人
日常生活自立支援事業 令和7年度 専門員会議・専門員研修会	3月19日(木)	1人

生活福祉資金 相談・貸付状況

1) 相談・申請に係る対応件数

内容 月	福祉資金福祉費	緊急小口資金	教育支援資金	総合支援資金	不動産担保型 生活資金	その他	相談件数合計	新型コロナウイルス 特例貸付 (償還・生活相談)
4月	24	39	264	6	0	174	507	230
5月	17	84	168	6	0	153	428	387
6月	29	76	187	1	0	141	434	301
7月	71	20	272	1	0	184	548	305
8月	88	59	214	3	0	143	507	135
9月	68	64	201	4	0	207	544	100
10月	59	43	168	3	0	140	413	229
11月	28	22	185	6	0	74	315	430
12月	38	36	350	0	0	178	602	265
1月	36	43	293	1	0	144	517	216
2月	46	30	311	1	0	150	538	253
3月	39	82	292	10	0	177	600	176
相談件数 合計	543	598	2,905	42	0	1,865	5,953	3,027
申請人数	5	7	19	0	0	0	31	0

※行政の住居確保給付金と連動する「臨時特例つなぎ資金」の相談は総合支援資金に含む
 ※延べ対応件数でカウント

2) 会議・研修への参加

- ①生活福祉資金貸付事業 基礎研修会
- ②相談支援スキルアップ研修会
- ③生活困窮者支援体制強化事業 情報交換会
- ④生活困窮者自立支援調整会議
- ⑤相談面接技術研修（基礎編）
- ⑥相談面接技術研修（実践編）

5月8日(木)
 8月7日(木)、10月20日(月)、12月15日(月)
 8月18日(月)、2月16日(月)
 8月25日(月)、11月19日(水)、2月12日(木)
 1月22日(木)、1月23日(金)
 2月12日(木)、2月26日(木)

生活困窮者の居場所(かこふく Place) 活動内容一覧

日付		作業内容	参加人数
2025年	7月7日 月	・お米の精米、食料品のカウント ・チラシ折り、封筒入れ	5
	7月28日 月	・福祉用具の消毒	5
	8月12日 火	・お米の精米 ・福祉用具の消毒	1
	8月26日 火	・共同募金の作業	3
	8月28日 木	・共同募金の作業	2
	9月1日 月	・共同募金の作業	2
	9月2日 火	・共同募金の作業	3
	9月5日 金	・共同募金の作業	2
	9月8日 月	・共同募金の作業	1
	9月22日 月	・福祉用具の消毒 ・アイマスクの洗濯	5
	10月6日 月	・福祉用具の消毒、ビブスの洗濯 ・福祉会館の消毒液、加湿器の水補充	5
	10月20日 月	・福祉会館の消毒液、加湿器の水補充	2
	11月4日 火	・研修会資料の準備 ・金魚鉢の掃除	4
	11月17日 月	・福祉用具の消毒、 ・事業所パンフレットスキャン	5
	12月1日 月	・福祉会館の消毒液、加湿器の水補充 ・社協フェスタの準備	5
	12月15日 月	・車の清掃	3
2026年	1月6日 火	・車の清掃	4
	1月19日 月	・館内の備品管理確認	2
	2月2日 月	・福祉会館の消毒液、加湿器の水補充 ・救急箱の確認	2
	2月16日 月	・水槽掃除	1
	3月2日 月	・福祉会館の消毒液、加湿器の水補充 ・点字盤の確認	3
	3月16日 月	・福祉会館の消毒液、加湿器の水補充 ・点字盤の確認、研修資料の準備	4
参加人数合計			69

基幹相談支援センター 相談支援の現況

①【相談支援を利用している障がい者等の人数】

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
障がい者	身体障害	9	7	5	9	9	8	6	6	6	7	5	10	87
	重症心身障害	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
	知的障害	15	10	9	16	11	11	14	9	11	14	12	11	143
	精神障害	41	30	39	33	38	45	46	33	37	45	35	45	467
	発達障害	13	11	12	22	10	12	12	15	19	18	20	18	182
	高次脳機能障害	1	0	0	1	2	1	1	0	0	0	2	1	9
	難病	1	1	2	4	2	3	3	3	1	3	1	1	25
	その他	1	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	18
	合計（者）	81	61	69	87	74	82	83	68	76	88	76	88	933
障がい児	身体障害	0	0	4	2	1	2	0	1	0	0	1	0	11
	重症心身障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	知的障害	4	2	3	6	5	4	2	0	2	3	3	4	38
	精神障害	2	2	3	6	5	3	1	3	1	4	2	4	36
	発達障害	6	6	4	11	13	9	8	8	13	13	11	8	110
	高次脳機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	難病	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	その他	0	0	2	3	3	2	4	1	3	1	0	3	22
	合計（児）	13	11	17	28	27	20	15	13	19	21	17	19	220
者児計	合計	94	72	86	115	101	102	98	81	95	109	93	107	1,153

②【相談者種別】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	198	129	125	145	104	116	134	93	115	154	132	134	1,579
家族・親族	34	45	49	76	63	66	96	62	77	68	78	94	808
相談支援事業所	47	52	67	74	38	38	56	28	55	50	46	46	597
サービス事業所	17	10	26	44	10	16	43	17	33	49	19	50	334
専門支援機関	21	21	17	15	24	7	7	21	19	25	18	21	216
障がい者支援課	16	18	20	20	15	21	31	7	26	18	6	15	213
高齢者・地域福祉課	3	4	2	0									9
高齢者支援課					0	2	2	1	3	2	3	2	15
地域福祉課					2	0	2	3	2	2	2	4	17
生活福祉課	2	1	5	3	8	6	8	6	1	5	2	3	50
その他の課	4	2	8	17	8	4	10	1	15	9	13	9	100
健康福祉事務所	3	4	3	4	3	9	24	11	8	5	8	3	85
地域包括	9	16	3	8	5	9	14	9	10	12	15	7	117
教育機関	3	0	6	4	0	1	2	0	1	4	4	2	27
就労支援機関	23	7	9	6	3	2	10	4	11	5	4	3	87
医療機関	47	25	23	49	48	43	52	19	21	29	32	41	429
民生委員	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
障がい者団体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	40	37	21	18	18	15	18	19	22	17	21	17	263
合計	467	371	384	484	349	356	509	301	419	454	403	451	4,948

③【支援方法】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	56	35	42	42	32	41	47	37	38	46	41	48	505
電話	237	165	187	233	161	172	217	167	213	209	211	264	2,436
FAX	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	2	1	8
メール	7	0	5	10	2	5	12	8	21	18	31	8	127
訪問（同行）	35	30	16	36	29	22	43	26	34	29	29	32	361
個別支援会議	0	2	0	1	0	3	3	3	4	2	7	2	27
関係機関との調整	132	138	133	158	125	113	186	60	109	150	81	95	1,480
その他	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
合計	467	371	384	484	349	356	509	301	419	454	403	451	4,948

④【支援内容】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービスに関すること	112	93	149	205	112	139	202	95	187	223	110	209	1,836
障がい福祉制度に関すること	7	6	2	3	2	5	5	17	4	8	13	9	81
障害や病気の理解に関すること	22	17	10	47	23	29	37	31	37	35	64	27	379
医療機関に関すること	38	20	22	18	36	12	35	12	18	26	28	19	284
不安の軽減に関すること	129	69	70	82	56	64	87	58	78	65	66	60	884
保育・教育に関すること	0	1	16	3	1	0	0	1	7	0	3	0	32
家族関係・人間関係に関すること	32	58	21	28	31	23	30	27	17	17	41	35	360
家計・経済に関すること	25	29	13	15	21	23	29	17	16	26	13	41	268
就労に関すること	26	13	21	11	11	13	12	11	23	8	15	16	180
生活技術に関すること	60	21	14	33	30	9	52	21	23	13	18	15	309
コミュニケーションに関すること	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3
社会参加・余暇活動に関すること	2	3	5	9	4	5	4	2	2	7	13	5	61
介護保険に関すること	2	3	0	5	1	0	3	2	1	4	0	0	21
成年後見制度に関すること	1	15	7	10	6	3	2	0	1	3	6	9	63
生活保護に関すること	4	10	10	4	8	12	6	2	4	6	1	0	67
虐待防止に関すること	1	1	17	1	2	15	5	0	0	0	0	4	46
その他	6	12	7	9	4	4	0	5	1	12	12	2	74
合計	467	371	384	484	349	356	509	301	419	454	403	451	4,948

基幹相談支援センター 相談支援体制の整備業務

①【市内の相談支援事業者に対する専門的な指導・助言】

◆相談対応実績数 287件

市内相談支援事業所	15件
市外相談支援事業所	11件
サービス提供事業所	9件
専門支援機関	13件
障がい者支援課	2件
高齢者・地域福祉課 (～7月)	1件
地域福祉課(8月～)	4件
高齢者支援課(8月～)	1件
その他の課	5件
地域包括	10件
教育機関	5件
就労支援機関	1件
医療機関	24件
障がい者団体	1件
その他	184件
複数出席者	1件

※「複数出席者」は複数機関からの出席者

②【各種専門機関との連携強化の取組】

◆相談支援ネットワーク会議（相談支援専門部会）の実施

内容

4月	令和7年度の活動内容等について検討 等
6月	圏域コーディネーターの役割等について説明 等
8月	ワーキング(多職種連携、スキルアップ)の設置 等
10月	共同支援体制の実践について報告と意見交換 等
12月	地域課題連絡票「みんなの声」の説明 等
2月	兵庫県地域生活定着支援センターによる講演 等

③【加古川市障害者自立支援協議会への参画】

◆くらし・こども専門部会

くらし部会	6回
こども部会	6回

◆しごと・差別解消専門部会

しごと部会	6回
差別解消部会	4回

◆相談支援専門部会

相談支援専門部会	6回
スキルアップワーキング	1回
多職種連携ワーキング	2回

◆全体会

全体会への出席	2回
---------	----

◆市内相談支援事業所へのグループスーパービジョン

グループ名	実施回数	内容
スイミーの会	11回	比較的実務件数の 長い 相談支援専門員を対象として実施。情報共有と事例検討を行う。
hoalohaの会	9回	比較的実務件数の 短い 相談支援専門員を対象として実施。情報共有と事例検討を行う。

④【関係機関が実施する会議等への出席】

4月	主催：加古川市 こども部
	こども部内研修
4月	主催：学校教育課
	特別支援教育コーディネーターネットワーク会議全体会
4月	主催：加古川健康福祉事務所
	加古川健康福祉事務所三者連絡会
4月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議
5月	主催：東播磨圏域コーディネーター
	東播磨圏域基幹相談支援センター連絡会
5月	主催：加古川健康福祉事務所
	加古川健康福祉事務所三者連絡会
5月	主催：兵庫県
	障害支援区分認定調査員研修
5月	主催：2市2町自立支援協議会と基幹相談支援センター
	4cities map ワーキング
5月	主催：加古川健康福祉事務所
	精神障害者地域移行支援研修会
5月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議
6月	主催：兵庫県
	医療的ケア児等支援者養成研修
6月	主催：兵庫県
	医療的ケア児等支援者養成研修
6月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	兵庫県相談支援ネットワーク 総会
6月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議
6月	主催：加古川健康福祉事務所
	加古川健康福祉事務所三者連絡会
7月	主催：兵庫県
	相談支援従事者現任研修
7月	主催：兵庫県社会福祉士会
	ファシリテーション研修
7月	主催：精神保健福祉センター
	「依存症」研修会
7月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡会議
8月	主催：兵庫県
	県内市町相談支援担当者・基幹相談支援センター等連絡会
8月	主催：加古川市地域福祉課
	生活困窮者自立支援会議
8月	主催：2市2町自立支援協議会と基幹相談支援センター
	4cities map ワーキング
8月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議
8月	主催：兵庫県
	相談支援従事者現任研修

9月	主催：加古川市社会福祉協議会
	衛生委員会研修会
9月	主催：兵庫県
	精神障害者地域移行・地域定着支援事業 推進連絡会議
9月	主催：加古川市社会福祉協議会
	消防訓練・傷病手当研修
9月	主催：加古川健康福祉事務所
	精神障害者地域移行研修会
9月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	兵庫県相談支援従事者 スキルアップ研修 触法コース
9月	主催：ひょうご発達支援センター クローバー
	発達障害のある方の相談支援にあたる支援者研修会
9月	主催：東播磨圏域コーディネーター
	3市2町医療的ケア児等コーディネーター連絡会
9月	主催：東播磨圏域コーディネーター
	東播磨圏域基幹相談支援センター連絡会
9月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議
9月	主催：加古川健康福祉事務所
	加古川健康福祉事務所三者連絡会
10月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	兵庫県相談支援従事者専門コース別研修 対立のメカニズムを知ろう
10月	主催：東播磨圏域コーディネーター
	東播磨市町対抗レクリエーション大会
10月	主催：加古川健康福祉事務所
	自殺対策研修会
10月	主催：神戸保護観察所
	令和7年度兵庫県医療観察制度地域ネットワーク連絡会
10月	主催：加古川市人権・同和教育協議会
	令和7年度 人権啓発セミナー
10月	主催：加古川健康福祉事務所
	加古川健康福祉事務所三者連絡会
10月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議

11月	主催：兵庫県
	医療的ケア児コーディネーター連絡会
11月	主催：兵庫県社会福祉士会
	障害者虐待対応力向上研修 C
11月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	兵庫県相談支援従事者専門コース別研修 意思決定支援
11月	主催：2市2町自立支援協議会と基幹相談支援センター
	4cities map ワーキング
11月	主催：加古川市地域福祉課
	生活困窮者自立支援会議
11月	主催：加古川中央市民病院
	東播磨小児在宅医療連携協議会
11月	主催：加古川健康福祉事務所
	加古川健康福祉事務所三者連絡会
11月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議
11月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	ダイアログ研修
12月	主催：東播磨圏域コーディネーター
	3市2町自立支援協議会連絡会
12月	主催：認定NPO法人フローレンス
	地域で進める医療的ケア児の保育園入園事例勉強会
12月	主催：加古川市社会福祉協議会
	交通安全・情報セキュリティ研修
12月	主催：兵庫県
	兵庫県精神障害者地域移行・地域定着支援研修
12月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	ダイアログ研修
12月	主催：加古川健康福祉事務所
	加古川健康福祉事務所三者連絡会
1月	主催：東播磨圏域コーディネーター
	東播磨圏域基幹相談支援センター連絡会
1月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	ダイアログ研修
1月	主催：ひょうご発達障害者支援センタークローバー
	発達障害支援者養成講座
1月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	兵庫県相談支援ファシリテーター養成研修
1月	主催：加古川市役所高齢者支援課
	ACP（人生会議）研修会
1月	主催：加古川地域在宅医療推進会議
	多職種で検討する患者・家族の意思決定支援
1月	主催：兵庫県介護支援専門員協会加古川支部
	二市二町地域ケア会議研修会
1月	主催：加古川市成年後見支援センター
	権利擁護支援セミナー
1月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡会議
1月	主催：加古川手をつなぐ育成会
	福祉事業所説明会

2月	主催：東播磨海精神保健協会
	東播磨で”働きたい”を応援する！（研修会）
2月	主催：加古川市地域福祉課
	生活困窮者自立支援会議
2月	主催：加古川健康福祉事務所
	難病在宅療養支援推進会議兼研修会
2月	主催：ひょうご発達障害者支援センタークローバー
	発達障害者支援者養成講座
2月	主催：兵庫県社会福祉事業団 高次脳機能障害相談窓口
	高次脳機能障害の支援について考える
2月	主催：加古川市社協計画相談支援センター
	虐待防止委員会
2月	主催：兵庫県相談支援ネットワーク
	ダイアログ研修
2月	主催：兵庫県
	県内市町相談支援担当者・基幹相談支援センター等連絡会
2月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議
2月	主催：神出病院
	発達障がいの理解とその対応
2月	主催：兵庫県
	医療的ケア児等コーディネーター養成研修
3月	主催：東播磨圏域コーディネーター
	相談支援従事者初任者研修修了者トライ応援研修
3月	主催：加古川市高齢者支援課
	加古川市成年後見制度利用促進及び権利擁護制度検討委員会
3月	主催：2市2町自立支援協議会と基幹相談支援センター
	4cities map ワーキング
3月	主催：全国地域生活定着支援センター協議会
	被疑者等支援業務のこれまでとこれから
3月	主催：兵庫県弁護士会
	判決後・審判後も、誰ひとり取り残されない社会に向けて
3月	主催：加古川健康福祉事務所
	精神障害者地域支援連絡協議会
3月	主催：加古川健康福祉事務所
	加古川健康福祉事務所三者連絡会
3月	主催：加古川障害者就業・生活支援センター
	雇用支援連絡調整会議
3月	主催：加古川医師会
	小児の呼吸器、神経難病等から内科への移行期医療

⑤【人材育成の支援】

4月	東加古川病院	参加者 5人
新任職員への事業説明等		
7月	東はりま特別支援学校	参加者 約40人
高等部1年 進路説明会		
7月	平岡民生児童委員協議会 障害福祉部	参加者 約20人
障害のある人の相談支援の現状と民生委員としての関わり方について		
8月	加古川市特別支援教育研修部	参加者 約20人
特別支援教育研修部 夏季研修会		
8月	兵庫県	参加者 約100人
相談支援従事者現任研修		
9月	兵庫県相談支援ネットワーク	参加者 約50人
ピアサポーター基礎研修		
10月	兵庫県	参加者 約100人
兵庫県相談支援従事者初任者養成研修		
11月	兵庫県相談支援ネットワーク	参加者 約50人
ピアサポーター専門研修		
11月	加古川市身体障害者福祉協会	参加者 約10人
令和7年度第一回 加身協理事・相談員研修会		
11月	加古川市手をつなぐ育成会	参加者 約50人
主任相談支援専門員と話をしてみよう		
12月	兵庫県	参加者 約100人
兵庫県相談支援従事者初任者養成研修		
12月	加古川たんぽぽ	参加者 約30人
加古川市障がい者基幹相談支援センターと相談支援専門員について		
12月	加古川市シニアクラブ連合会	参加者 約50人
車いす講習会		
2月	加古川市役所 生活福祉課	参加者 10人
障害福祉制度・障害福祉サービスの概要		
3月	東加古川病院	参加者 約10人
加古川市障がい者基幹相談支援センターの見学と説明		
3月	いなみ野特別支援学校	参加者 約20人
進路連絡会		
3月	兵庫県相談支援ネットワーク	参加者 約30人
ピアサポーターフォローアップ研修		

特定相談支援事業・障害児相談支援事業

1) 月別利用実績

		サービス等利用計画 作成件数	モニタリング件数 (回)	新規契約ケース (初回加算)
4 月	者	15	23	0
	児	18	13	0
5 月	者	8	23	0
	児	7	22	0
6 月	者	6	22	0
	児	4	15	1
7 月	者	9	25	0
	児	7	18	1
8 月	者	3	23	0
	児	8	16	2
9 月	者	10	22	1
	児	9	18	1
10 月	者	10	23	0
	児	10	22	1
11 月	者	10	17	2
	児	13	13	1
12 月	者	4	26	0
	児	11	19	3
1 月	者	8	17	1
	児	13	16	1
2 月	者	9	20	0
	児	6	17	1
3 月	者	11	28	2
	児	16	20	1
合計		225	478	19
【前年度比】		83%	73%	211%
前年度合計		271	658	9

2) 委員会の開催

9月3日(水)、2月24日(火) 虐待防止委員会

11月14日(金) 感染対策委員会

3) 加古川市障害者自立支援協議会 相談支援専門部会への参加

4月18日(金) 令和7年度の活動内容等について検討 等

6月20日(金) 圏域コーディネーターの役割等について説明 等

8月22日(金) ワーキング(多職種連携、スキルアップ) の設置 等

10月31日(金) 共同支援体制の実践について報告と意見交換 等

12月19日(金) 地域課題連絡票「みんなの声」の説明 等

2月27日(金) 兵庫県地域生活定着支援センターによる講演 等

4) 資質向上を目的とした研修等への参画

◇グループスーパービジョン

障がい者基幹相談支援センターが相談支援体制の強化の取組みとして実施する、相談支援専門員へのグループスーパービジョンへの参加

・スイミーの会(比較的実務件数の長い相談支援専門員を対象として実施。情報共有と事例検討を行う)

5月8日(木)、6月12日(木)、7月10日(木)、8月14日(木)、9月11日(木)、11月13日(木)、
12月11日(木)、1月8日(木)、3月19日(木)

◇外部研修等への参加

・5月23日(金) 多職種協働研修

・6月2日(月)、9月10日(水)、1月13日(水) 特別支援教育コーディネーターブロック会
(加古川中学校区・氷丘中学校区のブロックへ1名参加)

・6月17日(火) 精神保健福祉業務従事者等研修会

・8月21日(木) 就労支援フォーラム

・9月 8日(月) スキルアップ研修・触法コース

・9月22日(月) 東播磨圏域医療的ケア児等コーディネーター連絡会

・7月 4日(金)、7月23日(水)・24日(木)・25日(金) 兵庫県相談支援従事者現任者研修

・9月 5日(金) 地域移行研修会・連絡会

・9月16日(火) しごと部会「事業所意見交換会」

・12月10日(水) 兵庫県障害者虐待対応力向上研修(管理者・虐待防止責任者向け研修)

・1月21日(水) こども部会「支援者交流会」

・1月29日(木) 権利擁護支援セミナー

5) 主任相談支援専門員連絡会への参加

・市内の主任相談支援専門員が集まり、相談支援専門員の人材育成と地域づくり等について協議

6月19日(木)、8月19日(火)、10月28日(火)、12月26日(金)

役員会・委員会・監査開催状況

< 理事会 >

第 1 回 令和 7 年 6 月 9 日 (月)	議案第 1 号：令和 6 年度 加古川市社会福祉協議会事業報告について 議案第 2 号：令和 6 年度 加古川市社会福祉協議会決算報告について 議案第 3 号：令和 6 年度 加古川市社会福祉協議会決算監査報告について 議案第 4 号：次期社協役員（理事・監事）候補者の評議員会への提案について 議案第 5 号：次期社協評議員選任・解任委員の選任について 議案第 6 号：次期社協評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について 議案第 7 号：定款変更について 議案第 8 号：令和 7 年度第 1 回評議員会の議案の追加について 報告第 1 号：理事長・常務理事の業務執行状況について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について (2)退任（理事・監事）の紹介及び感謝状の贈呈
第 2 回 令和 7 年 6 月 30 日 (月)	議案第 1 号：理事長、副理事長及び常務理事の選定について 議案第 2 号：次期評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第 3 号：令和 7 年度 共同募金配分金大綱の変更について 議案第 4 号：令和 8 年度 共同募金配分金要望書の承認について 議案第 5 号：令和 7 年度 第 2 回評議員会の開催について 報告第 1 号：委員会設置規程の改正について 報告第 2 号：各種委員会の委員構成について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について
第 3 回 令和 7 年 9 月 29 日 (月)	議案第 1 号：令和 7 年度第 1 回資金収支補正予算について 議案第 2 号：令和 7 年度第 3 回評議員会の開催について 報告第 1 号：令和 7 年度各種委員会の委員構成、開催状況及び今後の予定について 報告第 2 号：理事長・常務理事の業務執行状況について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)兵庫県社会福祉大会について (2)今後の理事会等の予定について (3)共同募金街頭啓発について

第 4 回 令和 7 年 12 月 1 日 (月)	議案第 1 号：令和 7 年度 第 2 回資金収支補正予算について 報告第 1 号：令和 7 年度 上半期事業実施状況について 報告第 2 号：令和 7 年度 上半期予算執行状況について 報告第 3 号：経営改善に向けた取り組みの進捗について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について
第 5 回 令和 8 年 2 月 4 日 (水)	議案第 1 号：令和 8 年度 共同募金配分金大綱の見直しについて 議案第 2 号：令和 7 年度 第 4 回評議員会の開催について 議案第 3 号：評議員の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について 報告第 1 号：令和 7 年度 共同募金運動の実績について 報告第 2 号：理事長・常務理事の業務執行状況について 報告第 3 号：社会福祉法人指導監査の指摘内容及び是正又は改善の状況について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について
第 6 回 令和 8 年 3 月 13 日 (金)	議案第 1 号：令和 7 年度 第 3 回資金収支補正予算について 議案第 2 号：令和 8 年度 事業計画について 議案第 3 号：令和 8 年度 予算について 議案第 4 号：令和 8 年度 役員等賠償責任保険契約について 議案第 5 号：令和 7 年度に関する定時評議員会の開催について 報告第 1 号：令和 7 年度 各種委員会の開催状況について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の理事会等の予定について

< 評議員会 >

第 1 回 令和 7 年 6 月 30 日 (月)	議案第 1 号：令和 6 年度 加古川市社会福祉協議会事業報告について 議案第 2 号：令和 6 年度 加古川市社会福祉協議会決算報告について 議案第 3 号：令和 6 年度 加古川市社会福祉協議会決算監査報告について 議案第 4 号：次期理事の選任について 議案第 5 号：次期監事の選任について 議案第 6 号：定款の変更について 報告第 1 号：次期評議員について 報告第 2 号：加古川市社会福祉協議会委員会設置規程の改正について 報告第 3 号：社協各種委員会の構成変更について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の評議員会等の予定について (2) 退任評議員の紹介及び感謝状等の贈呈について (3) 退任役員から挨拶
------------------------------	--

第 2 回 令和 7 年 10 月 15 日(水)	議案第 1 号：令和 7 年度 第 1 回資金収支補正予算について 報告第 1 号：令和 7 年度 各種委員会の委員構成、開催状況及び今後の予定等について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の評議員会等の予定について (2)赤い羽根共同募金街頭啓発運動等について (3)社協フェスタ 2025 について
第 3 回 令和 7 年 12 月 16 日(火)	議案第 1 号：令和 7 年度 第 2 回資金収支補正予算について 報告第 1 号：令和 7 年度 上半期事業実施状況について 報告第 2 号：令和 7 年度 上半期予算執行状況について 報告第 3 号：経営改善への取り組みについて その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の評議員会等の予定について
第 4 回 令和 8 年 3 月 30 日 (月)	議案第 1 号：令和 7 年度 第 3 回資金収支補正予算について 議案第 2 号：令和 8 年度 事業計画について 議案第 3 号：令和 8 年度 予算について 報告第 1 号：令和 8 年度 共同募金配分金大綱の見直しについて 報告第 2 号：令和 7 年度 各種委員会の開催状況について 報告第 3 号：令和 8 年度 役員等賠償責任保険契約について その他事項：①意見交換 そ の 他：(1)今後の評議員会等の予定について

<支部長会>

第 1 回 令和 7 年 6 月 16 日 (月)	(1)社会福祉協議会と各支部の役割について (2)各支部ささえあい活動の取り組みについて (3)社会福祉協議会経営ビジョンについて (4)社会福祉協議会会費（社協会費の納入）について (5)支部活動費及び青少年健全育成費の助成について
------------------------------	---

<広報委員会>

第 1 回 令和 7 年 5 月 19 日 (月)	「社協だより かこがわ」第 290 号の発行について
第 2 回 令和 7 年 7 月 22 日 (火)	「社協だより かこがわ」第 291 号の発行について
第 3 回 令和 7 年 9 月 22 日 (月)	「社協だより かこがわ」第 292 号の発行について

第 4 回 令和 7 年 11 月 19 日 (水)	「社協だより かこがわ」第 293 号の発行について
第 5 回 令和 8 年 1 月 19 日 (月)	「社協だより かこがわ」第 294 号の発行について
第 6 回 令和 8 年 3 月 17 日 (火)	「社協だより かこがわ」第 295 号の発行について

<総務委員会>

第 1 回 令和 7 年 9 月 9 日 (火)	報告第 1 号：善意銀行の運営状況について 報告第 2 号：福祉基金・大和福祉基金の現状について 報告第 3 号：福祉基金・大和福祉基金の今後の運用について 議案第 1 号：基金管理指針及び基金運用指針について
第 2 回 令和 7 年 11 月 18 日 (火)	議案第 1 号：今後の善意銀行の運用について 議案第 2 号：今後の基金の運用について 報告第 1 号：経営ビジョンの取り組み進捗状況について

<事業委員会>

第 1 回 令和 7 年 11 月 17 日 (月)	(1) 第 4 期地域福祉推進計画に基づく令和 7 年度の重点的な取り組みについて
第 2 回 令和 8 年 2 月 13 日 (月)	(1) 第 4 期地域福祉推進計画進捗状況（令和 3 年度～令和 7 年度）について (2) 令和 8 年度 事業の方向性について

<ボランティアセンター運営委員会>

第 1 回 令和 7 年 11 月 10 日 (月)	(1) 令和 7 年度 上半期事業報告 (2) 令和 8 年度 事業の方向性について
第 2 回 令和 8 年 2 月 24 日 (月)	(1) 令和 7 年度 ふりかえり (2) 令和 8 年度 事業計画（案）

<監事監査>

第 1 回 令和 7 年 5 月 26 日 (月)	令和 6 年度事業報告並びに社会福祉事業会計及び公益事業会計決算について
------------------------------	--------------------------------------

加古川市総合福祉会館 利用状況及び利用料収入状況

＜開館日数・利用者数＞

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数(日)	26	25	30	30	30	28	29	27	24	26	26	30	331
利用者数(人)	4,511	4,829	4,227	5,312	5,387	6,752	5,761	6,732	5,686	4,486	7,434	5,070	66,187
前年度 利用者数	3,719	4,026	4,695	5,719	4,231	4,962	5,088	4,858	4,726	6,189	5,573	4,985	58,771
前年度比(%)	121%	120%	90%	93%	127%	136%	113%	139%	120%	72%	133%	102%	113%

＜利用料等収入実績＞

(単位:円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大ホール	31,450	139,860	52,910	122,470	197,580	122,100	151,700	188,700	49,950	108,780	112,480	144,300	1,422,280
201号室	29,000	47,000	36,000	42,800	26,280	24,760	40,120	44,400	21,200	41,120	34,600	35,120	422,400
202号室	15,400	24,520	21,120	21,000	16,520	27,800	34,520	44,040	21,960	32,000	27,000	29,200	315,080
203号室	39,880	36,520	32,600	34,800	37,720	31,200	44,800	49,120	36,400	48,560	49,800	43,800	485,200
204号室	29,000	32,250	36,000	29,150	31,700	19,000	36,750	49,000	23,950	30,250	34,950	37,500	389,500
301号室	42,400	16,000	37,200	19,280	34,000	54,800	20,400	44,400	22,000	36,800	31,680	34,400	393,360
302号室	28,000	25,750	17,500	20,250	22,000	36,150	28,250	30,100	23,500	19,750	21,750	32,750	305,750
プレイルーム1	9,440	4,800	10,800	13,200	10,000	15,800	18,400	26,200	19,440	29,600	22,200	22,200	202,080
プレイルーム2	12,640	21,200	35,600	52,920	18,400	37,800	36,000	33,000	26,840	37,200	29,600	30,600	371,800
和室	29,600	23,360	40,160	56,960	18,960	44,400	31,200	47,440	35,200	24,800	36,800	34,400	423,280
合 計	266,810	371,260	319,890	412,830	413,160	413,810	442,140	556,400	280,440	408,860	400,860	444,270	4,730,730
前年度 利用料	260,700	313,200	363,420	510,800	339,450	372,220	388,020	475,460	305,980	365,260	557,360	552,560	4,804,430
前年度比(%)	102%	119%	88%	81%	122%	111%	114%	117%	92%	112%	72%	80%	98%